

令和7年度から使用する

調布市立中学校教科用図書調査・研究報告書

中学校各教科書調査委員会委員会

中学校各教科書調査委員会委員長 10名

中学校各教科書調査委員会委員 82名

(1)	国語 (国語・書写)	……	1
(2)	社会 (地理的分野・歴史的分野・公民的分野・地図)	…	13
(3)	数学 (数学)	……………	41
(4)	理科 (理科)	……………	49
(5)	音楽 (一般・器楽合奏)	……	55
(6)	美術 (美術)	……………	63
(7)	保健体育 (保健)	……………	67
(8)	技術・家庭 (技術分野・家庭分野)	……	73
(9)	外国語 (英語)	……………	81
(10)	特別の教科 道徳 (道徳)	……………	89

調布市立中学校教科用図書調査研究報告書（令和7年度使用）

校 種	中学校
教 科	国語科
種 目	国語
委員長名	星野 直樹

発 行 者	東京書籍	書 名	新編 新しい国語
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①新しい作家の作品を積極的に採用している。内容・教材に不適切なものはない。古典教材は、基本的な作品が扱われているが、教科書の掲載する箇所に工夫が見られる。 ②発達段階が考慮されている。 ③詩の表現技法など例文とともに説明されている。	
B 構 成 ・ 分 量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①学年が上がるにつれ、文章量が増える。特に第1学年の最初の教材を音声に関するものにするなどの工夫が見られる。教材の配列・構成は各学年とも発達段階に即したものとなっている。 ②特記事項なし	
C 表 現 ・ 表 記	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①学年に応じて文字のフォントが変更されており、発達段階が考慮されている。 ②挿絵は、表紙を含めアニメ風なものとなっている。内容に応じた挿絵が使用されている。	
D 使 用 上 の 便 宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること	①特記事項なし ②生徒の色覚に配慮したデザインとなっている。	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①教科書のはじめに領域別教材一覧が記載されており、思考力・判断力・表現力等を高める内容である。各学年ともに最終ページに1年の学習の見通しが立てやすくなる「言葉の力」一覧が掲載されている。 ②全ての教材において思考力・判断力・表現力の基礎となる言葉の獲得を促す内容となっている。	
F 教 科 書 編 集 上 の 特 筆 す べ き 事 項	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること	①他教科で学ぶ漢字が掲載されており、関連が図られている。 ②フォントや色に配慮がされている。	
G そ の 他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む	①②特記事項なし ③QRコードにより、個別に学びを深めることができる。	

発 行 者	三省堂	書 名	現代の国語
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各学年ともに物語文や説明的文章、古典の他に、話す・聞く活動、書く活動、情報のまとめ方等情報教育について、文法についても取り扱われている。 ②各学年ともに「つきたい力」という領域別教材一覧が巻頭に載せられており、各単元において学習指導要領の重点を置く項目について表でまとめられている。 ③特記事項なし 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①第1学年の「竹取物語」では、冒頭部と月への帰還の場面の一部が原文で書かれているものの、物語全体の大部分は簡単に現代語訳でまとめられている。第2学年では枕草子→徒然草→平家物語(敦盛の最後)→漢詩と古典分野が連続する構成になっている。第3学年の「おくのほそ道」では冒頭部、平泉、立石寺が取り扱われている。 ②「ペンギンの防寒着」という説明文では、色や矢印等を使い分けて、構成や工夫を理解しやすくしている。 	
C 表 現 ・ 表 記	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①本文にあたる部分は教科書体や明朝体、見出しはゴシック体と内容に応じて表記を使い分けている。 ②物語の挿絵、説明的文章の写真資料、古典分野の資料、イラストなど視覚的な情報が多く配置されている。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①特記事項なし ②各学年ともに巻末資料が100ページ以上ついていることに加えて巻頭にも資料が付いており、現行の教科書よりも厚さや重量が増している。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①単元の冒頭に目標やキーワード、重点を置く項目が提示され、見通しをもって学習に取り組めるようになっている。 ①各学年とも「読み方を学ぼう」という文章読解におけるポイントやコツ(三角ロジック・具体と抽象など)が教材と関連付けて提示されている。 ②各学年の巻頭に「思考の方法」というチャートを紹介する内容が取り扱われている。各単元の終わりにそれらのチャートを活用した言語活動が紹介されている。 	
F 教 科 書 編 集 上 の 特 筆 す べ き 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各学年ともに英語と日本語を比較して言葉の特性や性質について考えさせる取組がある。言語活動で取り扱うテーマとして防災教育やSDGs、消費者教育、キャリア教育、国際・異文化理解など様々なものを設定している。 ②デジタルコンテンツ内ではUDフォントが使用されている。教科書の上段・下段で情報が区別され、学習内容がまとまりをもって表記されている。カラーユニバーサルデザインの観点から色以外でも教材を識別できる工夫や、識別しやすい色使いがされている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①②特記事項なし ③QRコードからは朗読音声やデジタル漢字ドリル・解説動画・資料映像などを見ることがができる。学習補助コンテンツとしてワークシートやフラッシュカード、文例を活用することができる。「話し合いの様子を録画して活動を振り返る」など一人1台端末を使用した個別最適な学びへと繋げる取組がされている。「30分見たら休もう」など健康に配慮したコメントが提示されている。 	

発 行 者	教育出版	書 名	伝え合う言葉 中学国語
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各領域にわたって、内容・教材ともに不適切なものはない。 ②人とのコミュニケーション力を高める教材や命と向き合うことができる教材が用意されている。発達段階を考慮して教材を選定している。 ③基礎・基本を考慮し、各教材から何を学ぶのか最初に確認できるようになっている。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①「少年の日の思い出」や「走れメロス」等の主要作品は3学期に扱う構成になっており、蓄積された学習や経験が生かせる構成となっている。発達段階を考慮し、学年が上がるにつれて、分量も増えている。現行の教科書と古典の学年配置が変わっており、切り変わった際に配慮が必要である。 ②基礎・基本の確実な定着を助けるのに無理のない分量である。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①表記・表現ともに考慮が見られる。字間や行間が適度に開いており、見やすい工夫がある。古典教材の解説文の内容は少なめである。 ②特に第1学年には、挿絵・写真が適切に挿入されている。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①大きな単元を設定し、そこに様々な種類の文を配置する工夫がなされている。 ②重量等に問題はない。B5サイズのため机上に広げた時に使いやすい。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的な学習内容を習得してから活用して高める内容になっている。教材によっては学習活動の流れとして、学習手順が示されている。入試に似た問いに挑戦できる「学びのチャレンジ」が設けられている。 ②各単元の一つは言語活動が含まれている。また学びを深める読書案内が各単元に入っている。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 上 の	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①SDGsとの関連が多く見られる。 ②見やすい工夫がなされ、UDフォントが用いられている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①特記事項なし ②新しい視点として、SDGsと教材の関連が記載されている。 ③特に古典においてQRコードが多く取り入れられ、デジタルコンテンツが豊富である。 	

発行者	光村図書	書名	国語
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各教材に指導事項と対応した「学びへの扉」が掲載され、学習指導要領の趣旨との対応に配慮されている。 ②学校生活に関連のある学習場面を設定していることにより、生徒の発達段階を十分考慮した内容となっている。 ③巻末の指導事項と対応した「学びのカギ」に語彙を広げるための「語彙ブック」を掲載することにより、基礎・基本の確実な定着を助けるよう意図されている。 	
B 構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学年が上がるにつれて日常生活から社会生活への広がりがある話題・内容の教材が設定され、生徒の発達段階に配慮した構成となっている。 ②教材ごとに「言の葉ポケット」「新出漢字」がまとめられ、各校の事情に応じて使える巻末資料も付けられているため、基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量となっている。 	
C 表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①教材の指導事項ごとにページが色分け・統一された構成になっている他、「学びのカギ」では例示が多く取り入れられており、分かりやすい表記・表現となっている。 ②全ての教材に図版と十分な余白がある。指導事項がイメージしやすいような図解や挿絵が取り入れられるなど、分かりやすく、見やすい配慮がされている。 	
D 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学習事項や「語彙ブック」が巻末に資料としてまとめられており、活用しやすく、使いやすいように工夫されている。 ②収まりのよい B5 サイズであり、表紙・背表紙は傷がつきにくい加工がされており、持ち運ぶ教材が多い中学校の生徒の発達段階に適している。 	
E 学習指導要領上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に定める言葉の特徴や使い方に関する事項についての「語彙ブック」、情報の扱い方に関する事項についての「情報整理のレッスン」などの教材を設けることにより、基礎的・基本的な知識や技能の習得を図るとともに、それらを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容になっている。 ②教材の最後に、学びを深めるための言語活動例が設けられるなど、言語活動を取り入れた活動になっている。 	
F 特筆すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①巻頭の「学習の見通しをもとう」の部分で他教科との関連が明記されるなど、他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られている。 ②UD フォントの使用や、色に頼らずに識別できる図表を配置するなど、ユニバーサルデザインへの配慮がなされている。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①表記・表現を全学年にわたって統一し、適切な表記が身に付くよう配慮されている。 ②一人1台端末を活用できるよう、効果的な学習場面にマークを付けている。 ③書き込みや自己採点が可能な漢字・文法等の問題が収録されている。 	

調布市立中学校教科用図書調査研究報告書（令和7年度使用）

校 種	中学校
教 科	国語科
種 目	書写
委員長名	星野 直樹

発 行 者	東京書籍	書 名	新編 新しい書写
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内 容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①内容・教材は学習指導要領に基づいており適切である。初めに筆の持ち方・姿勢・墨の擦り方等を確認する部分があり基礎・基本をもう一度確認することができる。行書という書体がなぜ生まれたのかを理解し必要性を感じて学習に入れるように工夫されている。 ②生徒の発達段階を十分考慮した内容である。 ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容である。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量である。 ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量である。「書写テストに挑戦」などが配置され基礎・基本の定着の助けとなっている。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現である ②挿絵が多く、分かりやすく使用されている。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①特記事項なし ②3年間分が掲載されているため重量はある。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①特記事項なし ②お礼状や年賀状の書き方を学習する際、話し合い活動を取り入れている。日常生活の中で学んだことを生かすことを促すような活動が配置されている。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 考 慮	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①総合や進路の学習との関連が図られている。お礼状の書き方や年賀状の書き方の中でのハンコの作り方など他教科との関連が図れるだけでなく、本のポップの書き方など委員会活動などとも関連付けられる内容が盛り込まれている。 ②ユニバーサルデザイン等に対する配慮がなされていて、UDフォントについての説明がある。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①②特記事項なし ③QRコードにより、個別に学びを深めることができる。 	

発 行 者	三省堂	書 名	現代の書写
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①②第1学年では字形の整え方や筆遣い、筆順、仮名、大きさと配置、行書の特徴などについて取り扱っている。 ①②第2学年では行書における省略や筆順の変化、仮名の行書、場面に応じた書体の使い分けなどについて取り扱っている。 ①②第3学年では文字文化の豊かさ、身の回りの文字について取り扱っている。 ③特記事項なし 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①文房四宝や書の歴史については資料として取り扱われている。書体の活用例などは「やってみよう」というページでコラムとして取り扱われている。資料として手紙やはがき、原稿用紙の書き方が紹介されている。 ②「学習のはじめに」というページがあり、毛筆、硬筆における正しい姿勢や道具について写真で紹介されている。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①本文にあたる部分は教科書体や明朝体、見出しはゴシック体と内容に応じて表記を使い分けている。 ②挿絵、実物写真、筆遣いの見本、書体が活用されている例など視覚的な情報が多く配置されている。挿絵等視覚的資料を適所に配置して、学習意欲の喚起と、内容の理解を支えている。 	
D 使用上 の 便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①巻頭に「自分の文字をよりよくするために」というページがあり、教材の構成や学習の流れについて視覚的に捉えることができる。 ②総ページ数は120ページ程と大きな変化はない。 	
E 学習 指導 要領 上 の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各学年とも「書きを学ぼう」という毛筆や硬筆におけるポイントやコツ（点画や筆順など）が教材と関連づけて提示されている。各教材に「目標」と「振り返り」があり、主体的に学習できるようにしている。 ②各学年とも「やってみよう」というページでグループ新聞や情報誌、名言集を作る活動が紹介されている。 	
F 特筆 すべき 事項 の 上 の	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①国語教材と同じ教材を設定するなど関連ある内容になっている。 ②デジタルコンテンツ内ではUDフォントが使用されている。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①②特記事項なし ③QRコードからは朗読音声や解説動画・筆順の確認・資料映像などを見ることが出来る。学習補助コンテンツとしてワークシートや文例を活用することができる。各学年ともに巻末にデジタルコンテンツ一覧が示されている。また、どのページにも20分経ったら目を休めるようにという健康に配慮したコメントが提示されている。 	

発 行 者	教育出版	書 名	中学書写
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①基本点画が学習できる「天地」から始まり、学習指導要領に沿っている内容、教材である。 ②学年ごとの課題が明示されている。 ③筆記用具の種類や使い方、書く時の姿勢などが写真付きで解説されており、基礎の定着を助ける内容である。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①発達段階によって課題の難易度が上がる仕様になっている。分量に関しても十分である。動画で運筆を確かめられる「学びリンク」を活用して基礎の定着の助けとなっている。 ②例えば筆圧のかけ方を写真で示した上で基本点画の書き方を説明するなど基本を助ける構成である。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①基本的な知識・技能の解説において、やさしい日本語で表現されている。 ②写真が鮮明で分かりやすい。運筆の方法や穂先の動きが分かりやすい。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①実用的な表現力を高める取組が織り込まれており工夫されている。 ②年間の学習内容が1冊にまとめてられていて、生徒自身で管理しやすい。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①手紙だけではなく、短冊や色紙、包み紙、小包伝票等の書き方にも触れている。 ②個で考えるだけではなく、グループで話し合う場面を想定した活動例が挙げられている。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 特 長	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①特記事項なし ②振り仮名が振られている。UD フォント、カラーユニバーサルデザインが用いられている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 <p>※英語についてはデジタル教科書の内容含む</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①②特記事項なし ③デジタルコンテンツが多く取り入れられている。 	

発 行 者	光村図書	書 名	中学書写
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①全教材に学びのポイントを示した「学びのカギ」を設け、他の学習や日常生活でも、学んだ基礎・基本、原理・原則が活用できるように配慮されている。 ②硬筆、毛筆とも、生徒の発達段階に即した字体で示している。 ③巻頭に「中学書写スタートブック」を設け、書写の基礎・基本を分かりやすく示している。	
B 構成・ 分量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①一教材一事項となるように教材を構成し、学習のねらいを焦点化することで効率的に力を付けられるよう配慮している。 ②「書写ブック」により、実態に合わせた硬筆の練習が行えるようになっており、基礎・基本の確実な定着ができるよう配慮されている。	
C 表記・ 表	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①表記や用語を学年で統一し、分かりやすい文章で表現されている。 ②作品の写真や図はカラーユニバーサルデザインに配慮され、分かりやすく、見やすいよう配慮されている。	
D 使用上 の便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること	①「書写ブック」が取り外せるようになっており、手本を見ながらの硬筆練習がしやすくなっているなど、使いやすく、工夫されている。 ②サイズは見開きが半紙のサイズと同程度となっており、毛筆の学習をする中学校の生徒にとって使いやすいものとなっている。	
E 学習 指導 要領 上 の 工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①習得した毛筆・硬筆の知識・技能が実生活に生かせる例を収録し、活用を図ることで、思考力・判断力・表現力等を高める内容となっている。 ②「手書きのよさ」や「毛筆・硬筆の使い分け」について話し合う場面を取り入れるなど、言語活動を取り入れた内容になっている。	
F 教科書 編集上 の特筆 すべき 事項	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること	①「中学書写スタートブック」には小学校の内容もまとめられている。活用例として、国語や他の学校生活に書写の学びを生かしたものを掲載することで、関連が図られている。 ②学習に集中できるよう、紙面構成は余白を大きくとり、すっきりとした構成にすることで、ユニバーサルデザイン等に対する配慮がなされている。	
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む	①硬筆練習を行うため、鉛筆で書きやすい紙質を採用している。 ②「新しい生活様式」を考慮し、活動中の感染予防に触れている。 ③毛筆での題字の書き方が、動画で確認できるようになっている。	

調布市立中学校教科用図書調査研究報告書（令和7年度使用）

校 種	中学校
教 科	社会科
種 目	地理的分野
委員長名	小坂 力

発 行 者	東京書籍	書 名	新編 新しい社会 地理
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内 容 の 選 択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①問いを中心とした課題解決的な学習の構成になっている。 ②各単元の導入部に小学校で学習した内容を振り返るページがある。 ③授業の最後にまとめにあたる「チェック＆トライ」が設けられており、基礎・基本の定着を助ける内容となっている。	
B 構 成 ・ 分 量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①写真や資料が多く、知識がない生徒でもそれらから疑問をもって学習を進めやすい構成となっている。 ②文章は敬体で、平易な表現となっている。ふりがなは本文だけでなく、資料にも使われている。	
C 表 記 ・ 表 現	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①導入に一枚の大きな写真が使用されるなど、地理が苦手な生徒でも興味をもちやすい構成になっている。 ②紙面や図版の色がカラーユニバーサルデザインとなっている。グラフは色覚特性のある生徒でも見分けられる色の組み合わせとなっている。	
D 使 用 上 の 便 宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること	①教科書本文や資料、年表や QR コードなどが定位置に掲載されており、1 時間の学習の流れが分かりやすいようになっている。 ②重量、形、サイズ等は大きく変化なく適切である。	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①各章のまとめでは数種類の思考ツールが掲載されており、思考力・判断力・表現力等を高める内容となっている。 ②各章の導入・まとめでは個人活動とグループ活動を行う「みんなでチャレンジ」という内容が取り入れられており、言語活動を取り入れた活動が可能である。	
F 教 科 書 編 集 上 の 特 筆 す べ き 事 項	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること	①教科書下部に分野関連と教科関連を示す記号が示されており、QR コードを読み込むことで他教科の紙面にアクセスできる。 ②UD フォントとなっている。紙面や図版の色がユニバーサルデザインとなっている。グラフは色覚特性のある生徒でも見分けられる色の組み合わせとなっている。	
G そ の 他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容	①グラフの読み取りや地域の調査や分析の手法などを習得する「スキル・アップ」など、身に付けた技能を活用するコーナーが設けられている。 ②QR コンテンツを通じて個別学習と協働的な学習ができるようになっている。 ③QR コンテンツが導入されている。	

発 行 者	教育出版	書 名	中学社会 地理 地域にまなぶ
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①章を見通した学習課題に基づいた学習が行えるようになっている。 ②単元の最後に「確認」をする所があり、学びを整理しやすくなっている。 ③キーワードが目立つようになっており、関連する資料も提示されており、基礎・基本を定着させやすくなっている。	
B 構 成 ・ 分 量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①写真や資料が多く、関連するページも載っており、ステップを踏んで学習を進めやすい構成となっている。 ②ふりがなが本文だけでなく、資料にも使われている。グラフの読み取りや地域の調査、分析の手法などを習得し、身に付けた技能を活用するコーナーが設けられている。	
C 表 記 ・ 表 現	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①写真・資料が多く、興味もてるように工夫されている。 ②全体的に資料が多く、分かりやすい。また、カラーユニバーサルデザインが使用されている。	
D 使 用 上 の 便 宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること	①導入からまとめまで見開きで分かりやすい構成である。 ②大きさ、重量等は適切である。	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①各章のまとめでは数種類の思考ツールが掲載されており、思考力・判断力・表現力等を高める内容となっている。 ②章のまとめではグループで話し合うコーナーが設けられている。	
F 特 筆 す べ き 事 項	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	①歴史や公民とのつながりを意識させるコーナーがある。また、SDGsを題材にしたコーナーもある。 ②章ごとに色分けされ、デザインも統一感がある。UDフォントになっている。カラーユニバーサルデザインとなっている。	
G そ の 他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容	①「地理の技」という地図やグラフなどの扱いを学ぶコーナーがある。 ②新型コロナウイルスを題材としたページがある。 ③QRコードがあり、様々な資料や動画を見ることができる。	

発 行 者	帝国書院	書 名	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内 容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①単元を通じた学びが行える構成となっている。 ②生徒の発達段階を十分考慮した内容である。 ③1単位時間の学習の最後に「確認しよう」「説明しよう」が設けられており、基礎・基本の定着を助ける内容となっている。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①イラストや写真資料などが使用開始する中学校第1学年を十分に考慮した構成・分量である。 ②中学校第1・2学年が興味をもって使用していく上で適切な構成・分量である。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①文字の大きさも適切で敬体を基本として、分かりやすい表記・表現である。 ②写真から単元の内容に興味をもたせる導入ページがある。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①導入からまとめまで見開きが分かりやすい構成である。 ②適切である。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①単元の振り返りで文章や思考ツールを使ってまとめられる内容となっている。 ②「アクティブ地理」という特設ページが設けられており、言語活動を取り入れた学習が可能である。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①教科書下部に、小学校や社会科の他分野、中学校の他教科などへの関連が図られているUDフォントとなっている。カラーユニバーサルデザインとなっている。 ②ルビの量は適切である。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 	<ul style="list-style-type: none"> ①「技能を磨く」コーナーで、地理的技能を身に付けることができる。 ②QRコンテンツを通じて個別学習が可能である。 ③巻頭にQRコンテンツがある。 	

発 行 者	日本文教出版	書 名	中学社会 地理的分野
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内 容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づいた適切な内容である。 ②資料が豊富で本文が簡素にまとめられている。 ③授業の最後に「確認」「表現」が設けられており、基礎・基本の定着を助ける内容となっている。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①教科書の前半は本文が少なく、後半は本文が多めになっており、発達段階を考慮している。 ②構成は適当である。ページ数が300を超えている。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①写真や資料が多く、興味もてるように工夫されている。 ②全てのページに資料や写真が使用されている。カラーユニバーサルデザインが使用されている。導入からまとめまで見開きで分かりやすい内容である。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①構成は使いやすく適切である。 ②一般的な教科書サイズだが、300ページを超えるため厚く、重量がある。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①見方・考え方が示されている。「スキルアップ」というコーナーが随所に設けられている。 ②「学びあい」や「議論してみよう」などのコーナーが随所に配置されている。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①歴史や公民とのつながりを意識させるコーナーがある。また、SDGsを題材にしたコーナーもある。 ②章ごとに色分けされ、デザインも統一感がある。また、UDフォントが使われている。カラーユニバーサルデザインになっている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 	<ul style="list-style-type: none"> ①「スキルアップ」という地理学習に必要な技能が身に付けられるページが設けられている。 ②新型コロナウイルスを題材としたページがある。 ③すべてのページにQRコードがあり、様々な資料や動画を見ることができる。 	

調布市立中学校教科用図書調査研究報告書（令和7年度使用）

校 種	中学校
教 科	社会科
種 目	歴史的分野
委員長名	小坂 力

発 行 者	東京書籍		書 名	新編 新しい社会 歴史	
調査基準の観点			調査報告の内容		
A 内 容 の 選 択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること		①問いを中心とした課題解決的な学習の構成になっている。 ②「小学校の社会で習ったことば」が章の導入で挙げられている。 ③一時間の学習の最後にまとめにあたる「チェック＆トライ」が設けられており、基礎・基本の定着を助ける内容となっている。		
B 構 成 ・ 分 量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること		①絵図などの資料が多く、それらから疑問をもって学習を進めやすい構成となっている。 ②適当な分量である。		
C 表 記 ・ 表 現	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと		①キャラクターを中心とした年表を用いるなど、小学校からのつながりを意識した構成になっている。 ②紙面や図版の色がカラーユニバーサルデザインとなっている。グラフは色覚特性のある生徒でも見分けられる色の組み合わせとなっている。		
D 使 用 上 の 便 宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること		①教科書本文や資料、年表や QR コードなどが定位置に掲載されており、1 時間の学習の流れが分かりやすいようになっている。 ②重量、形、サイズ等は、適当である。		
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること		①各章のまとめでは数種類の思考ツールが掲載されており、思考力・判断力・表現力等を高める内容となっている。 ②各章の導入・まとめでは個人活動とグループ活動を行う「みんなでチャレンジ」という内容が取り入れられており、言語活動を取り入れた活動が可能である。		
F 特 筆 す べ き 事 項 教 科 書 編 集 上 の	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること		①「小学校の社会で習ったことば」が章の導入ページで挙げられている。教科書下部に分野関連と教科関連を示す記号が示されており、QR コードを読むことで他教科の紙面にアクセスできる。 ②UD フォントとなっている。紙面や図版の色がユニバーサルデザインとなっている。グラフは色覚特性のある生徒でも見分けられる色の組み合わせとなっている。		
G そ の 他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容		①通史の学習を始める前に歴史的な見方・考え方を捉えさせる時間が設定されている。 ②QR コンテンツを通じて個別学習と協働的な学習ができるようになっている。 ③QR コンテンツが導入されている。		

発 行 者	教育出版	書 名	中学社会 歴史 未来をひらく
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①問いを中心とした課題解決的な学習の構成になっている。 ②丁寧な文体で、小学校の既習事項が分かりやすくなっている。 ③欄外に用語説明があり、基本用語の確認がしやすく、基礎・基本の定着を助ける内容となっている。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①絵図などの資料が多く、知識がない生徒でも疑問を持ちながら、学習を進めやすい構成、分量となっている。 ②適当な分量である。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①人名、文学作品名には特にふりがなが多く振っており、小学校との繋がりを意識した構成になっている。 ②史料、表は読みやすく工夫した作りになっている。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①教科書本文や資料、写真、年表などが定位置に掲載されており、1時間の学習の流れが分かりやすくなっている。 ②重量、形、サイズ等は特に変化なく、問題ない。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各項目の「確認」や、「THINK」のコーナーの発問で、基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容になっている。 ②各項目の「表現」では、言語活動を取り入れた内容になっている。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①小学校の既習事項が分かるようになっている。 ②UDフォントとなっている。紙面や図版の色がユニバーサルデザインとなっている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 	<ul style="list-style-type: none"> ①通史の学習を始める前に、歴史的な見方・考え方を捉えさせる項目が設定されている。 ②章ごとに「歴史的な見方・考え方」を使って時代の特色を考えられるようになっている。 ③特記事項なし。 	

<p>発 行 者</p>	<p>帝国書院</p>	<p>書 名</p>	<p>社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き</p>
<p>調査基準の観点</p>		<p>調査報告の内容</p>	
<p>A 内 容 の 選 択</p>	<p>①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること</p>	<p>①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切で課題解決学習にも適している。 ②小学校からのつながりもスムーズで生徒の発達段階を十分考慮した内容である。 ③「学習を振り返ろう」の内容を活用して、基礎・基本の確実な定着を助ける内容である。</p>	
<p>B 構 成 ・ 分 量</p>	<p>①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ② 基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること</p>	<p>①図や写真の資料も多く、各時代を捉えやすい構成である。 ②各時代における内容が適切に示され、基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量である。</p>	
<p>C 表 記 ・ 表 現</p>	<p>①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと</p>	<p>①「タイムトラベル」など、内容を深く理解しやすい構成である。 ②図や表の色がユニバーサルデザインを意識した見やすい表現である。</p>	
<p>D 使 用 上 の 便 宜</p>	<p>①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること</p>	<p>①「歴史的分野の学習の全体像」のページなどの工夫がされていて分かりやすく、また、全体の構成は各時代順に合わせて使いやすく、工夫されている。 ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適している。</p>	
<p>E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫</p>	<p>①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること</p>	<p>①各時代における内容が示され、基礎的・基本的な知識や技能の習得ができる。それらを活用して思考力・判断力・表現力等を高めるような構成・内容になっている。 ②「アクティブ歴史AL」や「ほかの人と話し合っって章の問いを考察しよう」のページなど、言語活動を取り入れた活動や、教科書を活用できる内容になっている。</p>	
<p>F 特 筆 す べ き 事 項 の 教 科 書 編 集 上 の</p>	<p>①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること</p>	<p>①「歴史のとらえ方と調べ方」など、他の教科や領域及び、上級学年や小学校との関連が図られている。 ②全ページにおいて、図解や漫画、写真などをふんだんに取り入れ、特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされている。</p>	
<p>G そ の 他</p>	<p>①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容</p>	<p>①「歴史的分野の学習の全体像」や「考えを整理する方法」のページなどが、新しい視点として取り入れられている。 ②「歴史を探ろう」や「アクティブ歴史」を通じて、各時代をより深める構成になっている。 ③「各時代について、その特色と、現在やSDGsとのつながりを書き出そう」など、デジタルコンテンツを活用しやすくしている。</p>	

発 行 者	山川出版	書 名	中学歴史 日本と世界 改訂版
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各時代を正しく配置し、適切である。 ②小学校の調べ学習が導入に盛り込まれている。 ③「まとめ」のページで基礎・基本の定着を助ける内容の部分がある。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①図や写真が適切に配置されている。 ②適切な構成・分量である。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①やや文字が小さい表記となっている。 ②歴史に興味のある生徒が、更に興味をもつような写真資料が掲載されている。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①具体的な資料が用いられ、資料集を使用せずとも授業が完遂するような工夫がされている。 ②重量、形、サイズは適切である。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①「～世紀の世界」が各時代のまとめにあり、思考を深める内容になっている。 ②単元の最後に、発表しやすい言語活動を意識した「まとめ」を取り入れ、対話的な学びが可能である。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①より専門的な内容の本文や資料が盛り込まれ、高等学校の「歴史総合」への関連が図られている。 ②本文及び資料においてもルビの多さに配慮が見られる。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 	<ul style="list-style-type: none"> ①各章の初めに年表が配置され、全体像がつかみやすい。 ②「地域からのアプローチ」で多角的な見方ができる。 ③QRコードにて、関連する博物館等のwebページを見ることができている。 	

発行者	日本文教出版	書名	中学社会 歴史的分野
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①問いを中心とした課題解決的な学習の構成になっている。 ②物事の背景や理由に着目し、歴史的事象を理解することができるよう考慮されている。 ③重要語句を中心に、内容が簡潔にまとめられており、基礎・基本の定着を助ける内容となっている。 	
B 構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①物事の背景や理由が適切にまとめられ、学習を進めやすい構成となっている。 ②重要語句に関する資料や解説があり、基礎・基本の確実な定着を助ける内容となっている。 	
C 表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①ルビが多く振られており、小学校との繋がりを意識した内容となっている。 ②項目ごとに、挿絵やグラフが分かりやすく配置されている。 	
D 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①教科書本文や資料、年表が定位置に掲載されており、学習の流れがわかりやすくなっている。 ②重量、形、サイズ等は適当である。 	
E 学習指導要領上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各章のまとめでは、「チャレンジ歴史」というページで複数の資料をもとに課題解決を図り、思考力・判断力・表現力等を高める内容となっている。 ②各項目で「表現」という学習内容を説明する問いで、言語活動ができるようになっている。 	
F 特筆すべき事項 教科書編集上の	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①小学校の既習事項は、ページ下部に示されている。 ②UDフォントで、紙面や図版の色がユニバーサルデザインとなっている。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 	<ul style="list-style-type: none"> ①通史の学習を始める前に、歴史的な見方・考え方を捉えさせる時間が設定されている。 ②学習の見通しがもてるよう、導入ページに小単元の問いが一覧となっている。 ③QRコンテンツが導入されている。 	

発 行 者	自由社	書 名	新しい歴史教科書
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①資料が豊富かつ本文が簡潔にまとめられ、学習指導要領に基づいた構成・内容となっている。 ②小学校で学んだ人物が序章でまとめられている。 ③人物についての記述が多く、それが基礎・基本の定着を助ける内容になっている。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①構成は発達段階を考慮している。分量は比較的多い。 ②教科書後半の解説はかなりレベルが高く、発展的な内容が多い。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①解説が豊富であり、様々な視点で考えられるようにしている。 ②記号、図形、写真は分かりやすい。 	
D 使用上 の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①教科書本文や資料が定位置に掲載されている。 ②形、サイズは適当である。ページ数は比較的多い。 	
E 学習指 導要領 上の工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①調べ学習のページやコラムが豊富で、「時代の特徴を考える」のコーナーもあり、考えさせる内容である。 ②「対話とまとめ図のページ」で、言語活動ができるようになっている。 	
F 教科書 編集上 の特筆 すべき 事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①小学校の既習事項（特に人物）の記述があり、国語科との関連を連想させる内容が多い。 ②デザインに統一感があり、最初から通し番号が打たれるという配慮がされている。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 	<ul style="list-style-type: none"> ①特記事項なし。 ②これまでの教科書や授業で扱ってこなかったような歴史を彩る出来事についても解説している。 ③特記事項なし。 	

発 行 者	育鵬社	書 名	新しい日本の歴史
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①「学習のまとめ」で思考力を高められる内容になっている。 ②「歴史の流れと先人の活躍」で小学校からの導入が図られている。 ③「学習のまとめ」が設けられていて、基礎・基本の定着ができる。	
B 構 成 ・ 分 量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①ページの端に載っている情報は、かなり詳細なものとなっているため知識を深めることができる。 ②構成は適当である。見開き1ページの分量は多めである。	
C 表 記 ・ 表 現	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①解説が豊富であり、様々な視点で考えられるようにしている。 ②全体的に資料が多く、色も見やすく視覚的に分かりやすい。	
D 使 用 上 の 便 宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること	①各章ごとに年表がまとめに盛り込まれている。 ②一般的な教科書サイズで適切である。	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①「学習のまとめ」など、調べ学習のページやコラムが豊富で、考えさせる内容を取り入れている。 ②単元の間にある「歴史絵巻」には、分かりやすい発問があり、導入としてだけでなく、既習事項の確認として言語活動ができるように工夫されている。	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 工 夫	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること	①国語科や進路学習につながる手立てやキーワードが盛り込まれていて、他教科との関連も図られている。 ②デザインに統一感がある。文字のサイズがやや拡大されており、読みやすく色も見やすい表現である。	
G そ の 他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容	①「～の世界へようこそ」など歴史を深く考える内容が盛り込まれている。 ②これまでの教科書や授業では扱ってこなかったような歴史を彩る出来事についても解説している。 ③デジタルコンテンツを活用しやすい配慮がみられる。	

発 行 者	学 び 舎	書 名	と も に 学 ぶ 人 間 の 歴 史
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内 容 の 選 択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①「学習内容の構造化と焦点化」を重視し、各時代の特色を理解できるように留意されている。 ②生徒自身で歴史像をイメージすることができるように、各章の関連が図られている。 ③「～をふりかえる」など、基礎・基本の確実な定着を助ける内容である。	
B 構 成 ・ 分 量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①地図や年表などを活用して基本的な知識の定着を図り、歴史的事象を様々に関連付ける構成である。 ②部の学習のまとめでは、各時代の特色を自分の言葉で表現できるように工夫がされている。	
C 表 記 ・ 表 現	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①各章の学習内容とともに、文章表現や漢字の使用・ルビ振り等を、想定される学習学年に即して編集されている。 ②地図が多く活用され、色合いも見やすい内容となっている。	
D 使 用 上 の 便 宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること	①すべての地図・グラフを、色覚特性の個人差を問わず読み取りやすいものとなっている。 ②重量、形、サイズなど適切である。	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①生活の困難を乗り越えようとする人びとの姿など、主体的に社会の形成に参画しようとする態度を培うことができるように図られている。 ②「学習のまとめ」の言語活動を取り入れた活動になっている。	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 工 夫	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	①15テーマに及ぶ充実した現代史の内容が公民学習の内容と関連されている。歴史を今日の課題と結びつけ、よりよい社会の実現に向けて考えられるように工夫がされている。 ②ルビなども豊富に使われている。	
G そ の 他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容	①全体的に見やすい構成である。 ②各章の初めに全体を見通せるページがある。 ③デジタルコンテンツを活用しやすい構成である。	

発 行 者	令和書籍	書 名	国史教科書 第7版
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づいた内容である。 ②小学校の学習も踏まえた構成で、全体としては平易な文で表記されている。 ③小学校で学んだ人物、文化がまとめられており、基礎・基本の定着を助けている。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①小学校までの時代区分と異なる構成であり、分量は比較的多い。 ②世界各国の王朝、歴代天皇の皇位継承図など、発展的な資料を取り上げている。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①イラストを多く使い、歴史を身近に感じやすい内容になっている。 ②本文は縦書きで、大きめの絵画資料や挿絵が多く、見やすい。 	
D 使用上 の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①教科書本文と資料の位置は定位置ではなく、時代のまとまりが分かりやすくなっている。 ②A5判とサイズが小さい分、厚い。 	
E 学習指導 要領上の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各章の複数個所に「考えよう」という発問があり、教科書の内容を活用して、思考力・判断力・表現力等を高めようとしている。 ②様々な逸話を盛り込み、多様な視点をういた言語活動が可能である。 	
F 教科書 編集上の 特筆すべき 事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域との関連はあるが、明確な提示はない。 ②部分的に UD フォントとなっている。資料、史料は大きい。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 	<ul style="list-style-type: none"> ①特記事項なし。 ②これまでの教科書や授業で扱ってこなかったような歴史を彩る出来事についても解説している。 ③特記事項なし。 	

調布市立中学校教科用図書調査研究報告書（令和7年度使用）

校 種	中学校
教 科	社会科
種 目	公民的分野
委員長名	小坂 力

発 行 者	東京書籍	書 名	新編 新しい社会 公民
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、適切な内容・教材である。 ②各章の「導入活動」と「まとめ活動」には共通の題材が使われ、学習の流れをつかみやすいよう配慮されている。 ③各単元の最後には基礎・基本のまとめができるように模式図などで学習内容を整理できるように工夫されている。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①「導入の活動」、「問いの探究」、「まとめの活動」の形で問いを軸に単元を構造化し、課題解決的な学習が進めやすいように工夫されている。 ②重要語句に関する資料や解説があり、基礎・基本の確実な定着を助ける工夫がされている。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①重要語句すべてにルビが振られている。また、用語の解説が随所にされている。 ②見開き1ページに、挿絵やグラフなどの資料が7個程度掲載されている。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各章の「導入の活動」と「まとめの活動」には共通の題材が使われ、学習の流れをつかみやすいように配慮されている。 ②AB判で、重量は適当である。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各見開きの「チェック」では、基本事項を確実に身に付けるねらいが、「トライ」では、説明する課題があり、力をつけられるようになっている。 ②単元ごとに、「深めよう」として、学習内容を調査し、まとめる工夫がされている。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 教 科 書 編 集 上 の	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①小学校の社会や、他分野との連携箇所を明記している。 ②UDフォントや、カラーユニバーサルデザインの観点から、グラフの色使いも配慮されている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 	<ul style="list-style-type: none"> ①適切に掲載されている。 ②18歳成人を意識した内容、構成になっている。 ③QRコード読み取りで、内容に関連するコンテンツを利用することができる。 	

発 行 者	教育出版	書 名	中学社会 公民 とともに生きる
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切である。 ②生徒の発達段階を考慮した、比較的理解しやすい内容である。 ③必要な政治・経済の用語などが網羅され、基礎・基本の確実な定着を助ける内容である。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①見開き 1 ページに、項目ごとに適切にまとめられている。また、分量も適切である。 ②重要語句に関する資料や解説があり、基礎・基本の確実な定着を助ける工夫がされている。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①各ページのルビ振りなどが、生徒の発達段階を考慮した分かりやすい表記・表現である。 ②見開き 1 ページに、挿絵やグラフなどの資料が 5 個程度掲載されている。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各章の導入とまとめの活動には共通の題材が使われ、学習の流れをつかみやすいように配慮されている。 ②AB 判で、重量は適当である。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各見開きの「確認」では、基本事項を確実に身に付けるねらいが、「表現」では、説明する課題があり、力を付けられるようになっている。 ②章ごとに、「学習のまとめと表現」として、学習内容を調査し、まとめる工夫がされている。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育 (ユニバーサルデザイン等) に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①小学校の社会科や、他分野との連携箇所を明記している。 ②UD フォントや、カラーユニバーサルデザインの観点から、グラフの色使いも配慮されている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 	<ul style="list-style-type: none"> ①適切に掲載されている。 ②特記事項なし。 ③「まなびリンク」では、学習に役立つ情報をウェブサイトで見ることができる。 	

発 行 者	帝国書院	書 名	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、適切な内容・教材である。 ②導入部分では問題提起をして、生徒が資料などをもとに、学習を進めたりできるように配慮されている。 ③本文の脇に用語説明が載っており、基本用語の確認がしやすい。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①見開き1ページに、項目ごとに適切にまとめられている。また、分量も適切である。 ②イラストの図がわかりやすく、写真は新しいものが多い。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①各ページにおいてのルビ振りなどが、生徒の発達段階を考慮した分かりやすい表記・表現である。 ②見開き1ページに、挿絵やグラフなどの資料が7個程度掲載されている。 	
D 使用上 の 便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各章の導入とまとめの活動には共通の題材が使われ、学習の流れをつかみやすいように配慮されている。 ②AB判で、重量は適当である。 	
E 学習 指導 要領 上の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各見開きの「確認しよう」では、基本事項を確実に身に付けるねらいが、「説明しよう」では、説明する課題があり、力をつけられるようになっている。 ②章ごとに、内容を深めるため、学習内容を調査し、まとめる工夫がされている。 	
F 教科 書 編集 上の 特筆 すべき 事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①小学校の社会科や、他分野との連携箇所を明記している。 ②UD フォントや、カラーユニバーサルデザインの観点から、グラフの色使いも配慮されている。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 	<ul style="list-style-type: none"> ①適切に掲載されている。 ②18歳成人を意識した内容構成になっている。 ③QRコード読み取りで、内容に関連するコンテンツを利用することができる。 	

発 行 者	日本文教出版	書 名	中学社会 公民的分野
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、適切な内容・教材である。 ②主権者としての社会参画を促すなど、発達段階が考慮されている。 ③重要語句を中心に、内容が簡潔にまとめられている。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①見開き 1 ページに、項目ごとに適切にまとめられている。また、分量も適切である。 ②重要語句に関する資料や解説があり、基礎・基本の確実な定着を助ける工夫がされている。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①重要語句すべてにルビがふられている。また、用語の解説が随所にされている。 ②見開き 1 ページに、挿絵やグラフなどの資料が 7 個程度掲載されている。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各章の導入の活動では、学習の流れをつかみやすいように配慮されている。 ②AB 判で、重量は適当である。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各見開きの「確認」では、基本事項を確実に身につけるねらいが、「表現」では、説明する課題があり、力を付けられるようになっている。 ②単元ごとに、「チャレンジ公民」として、学習内容を調査し、まとめる工夫がされている。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 特 筆 す べ き 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育 (ユニバーサルデザイン等) に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①小学校の社会や、他分野との連携箇所を明記している。 ②UD フォントや、カラーユニバーサルデザインの観点から、グラフの色使いも配慮されている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 	<ul style="list-style-type: none"> ①適切に掲載されている。 ②特記事項なし。 ③QR コード読み取りで、内容に関連するコンテンツを利用することができる。 	

発 行 者	自由社	書 名	新しい公民教科書
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①学習指導要領に基づき、適切な内容・教材である。 ②導入部分では問題提起をして、生徒が資料などをもとに、学習を進めたりできるように配慮されている。 ③重要語句が太字になっており、わかりやすい。	
B 構 成 ・ 分 量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①見開き 1 ページに、項目ごとに適切にまとめられている。また、分量も適切である。 ②見開き 1 ページごとに、ポイントがまとめられている。	
C 表 記 ・ 表 現	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①各ページにおいてのルビ振りなどが、生徒の発達段階を考慮した分かりやすい表記・表現である。 ②見開き 1 ページに、挿絵やグラフなどの資料が 5 個程度掲載されている。	
D 使 用 上 の 便 宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること	①各章にまとめの活動があり、振り返りをしやいよう配慮されている。 ②A4 判で、重量は適切である。	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①「アクティブに深めよう」では、説明する課題があり、力をつけられるようになっている。 ②章ごとに、「学習の発展」として、学習内容を調査し、まとめる工夫がされている。	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 特 筆 す べ き 事 項	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	①特記事項なし。 ②UD フォントが使用されている。	
G そ の 他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容	①適切に掲載されている。 ②特記事項なし。 ③特記事項なし。	

発 行 者	育鵬社	書 名	新しいみんなの公民
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内 容 の 選 択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①学習指導要領に基づき、適切な内容・教材である。 ②導入部分では問題提起をして、生徒が資料などを基に、学習を進めたりできるように配慮されている。 ③重要語句を中心に、内容が簡潔にまとめられている。	
B 構 成 ・ 分 量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①見開き 1 ページに、項目ごとに適切にまとめられている。また、分量も適切である。 ②重要語句に関する資料や解説があり、基礎・基本の確実な定着を助ける工夫がされている。	
C 表 記 ・ 表 現	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①各ページにおいてのルビ振りなどが、生徒の発達段階を考慮した分かりやすい表記・表現である。 ②見開き 1 ページに、挿絵やグラフなどの資料が 8 個程度掲載されている。	
D 使 用 上 の 便 宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること	①各章に導入とまとめの活動があり、学習の流れをつかみやすいように配慮されている。 ②AB 判で、重量は適切である。	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①各見開きの「確認」では、基本事項を確実に身につけるねらいが、「探究」では、説明する課題があり、力を付けられるようになっている。 ②単元ごとに、「学習のまとめ」として、学習内容を調査し、まとめる工夫がされている。	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 工 夫	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	①小学校の社会や、他分野の内容と連携した内容がある。 ②UD フォントや、カラーユニバーサルデザインの観点から、グラフの色使いも配慮されている。	
G そ の 他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容	①適切に掲載されている。 ②特記事項なし。 ③特記事項なし。	

調布市立中学校教科用図書調査研究報告書（令和7年度使用）

校 種	中学校
教 科	社会科
種 目	地図
委員長名	小坂 力

発 行 者	東京書籍	書 名	新編 新しい社会 地図
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①問いを中心とした課題解決的な学習の内容構成で適切である。 ②各単元のキャラクターが気付きを促すことで、振り返りがしやすくなっている。 ③テーマごとに色分けされ、基礎・基本の定着を助ける内容となっている。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①写真資料が多く、疑問をもって学習を進めやすい構成になっている。 ②問いに答えることで各単元の基礎・基本が定着するつくりとなっている。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①写真やイラストが各ページ同じ場所に載っており、見やすくなっている。 ②写真や資料の比較が色分けや大きさで見やすくなっている。 	
D 使用上 の 便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズが自動・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①一つの地域に様々な利用方法がある資料が記載されている。 ②生徒の負担に配慮し、軽くて耐久性の優れた再生紙を使用している。 	
E 学習 指導 要領 上の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①随所にあるキャラクターの問いが思考力を高める内容である。 ②取り組みやすい言語活動を行えるような発問が随所にある。 	
F 教科書 編集上 の特 筆す べき 事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①公民分野や上級学校に向けての発展的な内容も記載されている。 ②適切なルビの量に配慮が見られる。UD フォントとなっている。カラーユニバーサルデザインとなっている。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 	<ul style="list-style-type: none"> ①SDGs を意識した作りになっている。 ②特記事項なし。 ③QR コンテンツが随所にあり、クイズや白地図にアクセスでき、興味関心を引き出す工夫がなされている。 	

発 行 者	帝国書院	書 名	中学校社会科地図
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①問いを中心とした課題解決的な学習の内容構成で、適切である。 ②各単元に小学校での地図学習を振り返るコーナーがある。 ③テーマ毎に色分けされ、基礎・基本の定着を助ける内容となっている。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①写真や資料が多く、疑問をもって学習を進めやすい構成である。 ②各単元の基礎・基本が定着するつくりとなっている。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①現地で撮影された写真が随所に載っており見やすい。 ②関連する写真資料やイラストが大きく、見やすくなっている。 	
D 使用上 の 便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズが自動・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①色の濃淡など、色使いが見やすい。 ②生徒の負担を配慮し、軽量の紙を使用している。 	
E 学習 指導 要領 上の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①随所にある「地図で発見」という問いが思考力を高める内容である。 ②地域に関連した簡単に答えられる発問が随所にある。 	
F 教科 書 編集 上の 特 筆 す べき 事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①中学校歴史などとの関連が一目で分かるように記載されている。 ②適切なルビの量に配慮が見られ、UD フォントとなっている。カラーユニバーサルデザインとなっている。 	
G その 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 	<ul style="list-style-type: none"> ①SDGs を意識した作りになっている。 ②特記事項なし。 ③QR コンテンツが随所にあり、振り返りや発展的な学習ができる。 	

調布市立中学校教科用図書調査研究報告書（令和7年度使用）

校 種	中学校
教 科	数学科
種 目	数学
委員長名	梶山 剛史

発行者	東京書籍	書名	新編 新しい数学 ～MATH CONNECT 数学のつながり～
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①内容・教材は学習指導要領に基づいており、適切である。 ②図形を動的に流し学習内容の理解を助ける QR コンテンツが豊富である。 ③易から難への飛躍がなく、繰り返し練習に取り組めるだけの問題量があり、基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得・定着を助ける内容である。 	
B 構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①全体に適切な内容・分量の問題が配列されており、知識・技能やそれらを活用する力が段階的に身に付く内容である。 ②問題は、内容の理解の確認・定着を図るのに適切な分量である。また、QRコンテンツでは、生徒の主体性に合わせて問題量を追加しており、個別最適な学びにも対応している。 	
C 表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①文節改行が取り入れられており、読みやすい紙面である。2次元コードが定位置に配置されており、生徒の集中を妨げない工夫がある。 ②身近な地域の写真を積極的に用いて、親近感を高めている。具体的な写真を多く用い、数学と日常生活を結びつけて捉え、生徒の学習への興味・関心を高める工夫がある。 	
D 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①全体に適切な内容・分量の問題が配列されており、知識・技能やそれらを活用する力が段階的に身に付く工夫がある。 ②教科書は開きやすい。紙面を大きく見せ、書き込みがしやすい。 	
E 学習指導要領上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①問題解決的な学習を重視し、生徒が自ら数学的な見方・考え方を働かせ、振り返りを行う工夫が随所に見られる。 ②デジタルコンテンツとして、多様な意見が出やすい場面に対話シートが準備されており、生徒一人一人が自分の考えを表したり、共有したりする活動になっている。 	
F 特筆すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①他教科との関連がある内容に教科関連マークが付いており、教科横断的に学習に取り組める工夫がある。見方・考え方についても「数学の目で振り返ろう」で明示され、小・中・高の連携を自然と図ることができる。 ②読みやすい位置での改行や内容ごとのまとまりを区別しやすくするなど、レイアウトの工夫(罫線やインデックス)がある。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 <p>※英語についてはデジタル教科書の内容含む</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①特記事項なし。 ②特記事項なし。 ③証明メーカー、動画、フラッシュカード、対話シート、ちょっと確認、教科リンクなど、豊富なコンテンツがある。 	

発 行 者	大日本図書	書 名	数学の世界
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①適切である。 ②系統性が重視され、発達段階を考慮した内容である。 ③側注の「思い出そう」で既習内容を振り返ることができ、適切な内容である。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学年が上がるにつれて文字数や問題量が増加していくなど、考慮がみられる。 ②繰り返し練習が必要なところには、巻末に「補充問題」を設ける構成で、基礎・基本の定着を図るための問題量も適切である。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①用語・記号は初出時に太字で示し、表記されている。小学校や前の学年で学んだ用語・記号については、必要に応じて、側注に示してある。 ②挿絵なども見やすい。写真についても、人権に配慮された構成である。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各領域ともに学年間の系統性を重視している。領域間の構成も見やすい。 ②適切である。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①全体を通して、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成させる内容である。 ②言語活動を取り入れやすい。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 教 科 書 編 集 上 の	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①理科や社会などとの関連性はもちろん、様々な職業との関連が大きなスペースを使って図られている。 ②学習のめあてや重要事項のまとめをはっきりと示し、重点が理解しやすい。重要な語句は途中で改行されないように文節改行となっている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①各章で問題解決型の授業ができるよう、工夫した導入がされている。 ②例・例題の解説動画等も充実しており、個別最適な学習に適している。 ③シミュレーションソフトだけでなく、CBTに対応したコンテンツなども充実している。 	

発 行 者	学校図書	書 名	中学校 数学
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①数学的な見方・考え方の例を示してあり、見通しが立ちやすく、見方・考え方に活用しやすい。 ②十分考慮されている。 ③生徒の実態に応じて知識・技能の習熟を図ることができるように問題が設定されている。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①全員が必ず学習する内容と、興味・関心や習熟度に応じて学習する内容がバランスよく配分されている。 ②ノートの使い方や節末の「確かめよう」など、基本的な問題が各章で配置されている。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①全体的に見やすく読みやすい文字の書体や大きさ、字間、行間に設定されている。 ②分かりやすく見やすい。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各学年とも、「数と式」、「関数」、「図形」、「資料の活用」の順に章を配列し工夫がある。 ②図や対話形式の文章は多く、サイズも適切である。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①ノートの使い方を明記し、章のまとめ問題で「基本、応用、活用」の3段階に分類し、習熟度別に内容を確認できる。個に応じた基礎的・基本的な知識・技能の習得と、それを活用した思考力・判断力・表現力等を高める内容である。 ②学習を対話的に進められるように工夫し、自分の考えを伝え、他者の考えを認められる仕掛けがある。「数学的活動のページ」では、生徒同士の対話を中心に置き、問題解決に向けた話し合いを通して、対話的に学習が進められる工夫がある。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①「高校へのかけ橋」では、中学校の内容と関連のある題材を取り上げ、高等学校の数学に興味・関心をもって取り組める。 ②写真、イラスト、図版、本文の記述などすべてにカラーバリアフリーを採用している。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①特記事項なし。 ②章末の「数学へのいざない」では、身近なところで数学が活用されているものや、数学がどのように発展してきたかなどを紹介したコラムを掲載している。 ③特記事項なし。 	

発 行 者	教育出版	書 名	中学数学
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①適切である。 ②自分の考えを表現するときに、表現の例が載っており、発達段階に考慮した内容である。 ③「学習のまとめ」や「基本の問題」は、習熟度に対応した問題構成で、生徒の学び直しの機会が充実した内容である。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①構成が丁寧で見やすい。 ②節末の「基本の問題」や「章の問題」、「力を伸ばそう」や巻末の「補充問題」等は、生徒の実態に応じて使い分けられ、個別最適に学びを深めることができる。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①考えるべき事柄、例題を基にして解いてみる問題などが区別されており参考になる。 ②用語・記号は必要なものに精選し、以後の学習に利用できるものに限定している。カラー印刷に関しても、適切である。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①文字の大きさは読みやすい。また、適宜行間を空けているので、全体的に見やすい。 ②教科書は開きやすい。書き込みもしやすい。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①具体的な問題場面を多く設定しており、数理的に考察・表現し、問題を解決する能力を高めようとしていると判断できる。 ②「学んだことを活用しよう」の中に説明する問題が含まれていることから、話し合い活動を取り入れる工夫がある。 	
F 特 筆 す べ き 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①章末の「数学の広場」等で高等学校の数学へつながる発展的な学習内容に取り組めるようになっており、中学校数学での学習と関連付けている。 ②紙面のデザインでカラーの分量も適切で、生徒が集中して取り組める体裁となっている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 <p>※英語についてはデジタル教科書の内容含む</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①主体的・対話的で深い学びや個別最適な学びが「まなびリンク」を通じて実践できる。 ②QRコンテンツが使いやすい。 ③特記事項なし。 	

発 行 者	啓林館	書 名	未来へひろがる数学
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①「数学ライブラリー」では、生徒の興味・関心をもたせるような内容を扱っている。 ②基礎・基本の確実な定着を助ける内容である。 ③まとめ部分には、基礎的な課題が多く取り入れられている。	
B 構 成 ・ 分 量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量である。 ②習熟度別授業を想定した構成・分量になっており、生徒の学習の取り組みやすさを意識できている。	
C 表 記 ・ 表 現	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①全体的に分かりやすい表記・表現である。 ②言葉の意味や性質を粹で囲い、色を付けるなどの工夫がある。図形、挿絵、写真などがあり、分かりやすい。	
D 使 用 上 の 便 宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること	①例題から問題演習の流れがまとまっており、分かりやすい。 ②スモールステップで問題解決できるように、大問をいくつかの小問に分けるなどの工夫がある。	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①基礎的・基本的な知識や技能の習得に関しては適している。 ②「話し合おう」「説明しよう」の課題があり、言語活動を取り入れた活動になっている。	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 教 科 書 編 集 上 の	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること	①全体的に見やすく分かりやすい構成になっている。 ②重要な語句などルビが振られており、支援が必要な生徒にも分かりやすい。	
G そ の 他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む	①「問題発見・解決の流れ」「ノートをくふうして、学習に役立てよう」など学習に向けて踏まえておく内容が書かれており、工夫がある。章や節の導入部分では、日常生活に関連付けた内容が紹介されるなど、学習することの意義を感じさせる工夫がある。 ②特記事項なし。 ③特記事項なし。	

発 行 者	数研出版	書 名	これからの 数学
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①内容・教材について適切である。 ②乗法の公式の表記などが指導要領と一致してよい。 ③「Link 補充」として QR コードが用意されている。これを読み取って学習の個別化が図られている。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①例の解答例が丁寧であり、生徒にとって分かりやすい工夫がある。 ②「チャレンジ編」として応用問題に取り組めるようになっている。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①問題文の言葉だけでなく、挿絵で補助する構成になっていて生徒にとって分かりやすい。 ②生徒と複数の生徒との対話のやり取りが教科書に掲載されており、生徒目線での疑問や論理の展開を追うことができる。 	
D 使用上 の 便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①教科書の問題量、構成等適切である。 ②例題から問題演習の流れがまとまっており、分かりやすい構成である。 	
E 学習指導要領上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①キャラクターの対話形式で書かれているため、文字だけでは表現しきれない考え方が分かりやすい。「学んだことを活用しよう」では、身に付けた内容を活用できる。 ②「TRY」として言語活動を取り入れることのできる題材が用意されている。キャラクターの対話が生徒の対話的活動の助けとなっている。 	
F 教科書編集上の 特筆すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①三角形の五心や背理法、円に関する性質など高校数学につながる内容が書かれている。 ②数学旅行の中では SDGs に関する話題が書かれており、日常の数学とのつながりも多く扱われている。昔の数学の話題にも触れられている。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①Link イメージとして図形を多様な視点で触れることができるような工夫がある。 ②デジタルコンテンツの質が高く、生徒が自分で発展的な内容を考えることができる。 ③調布市全体で用いているスタディーエイドの教科書データがあり、活用の幅が広がる。 	

発 行 者	日本文教出版	書 名	中学数学
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①適切である。 ②「大切な見方・考え方」として、生徒にも分かる表現でどのような見方・考え方を働かせるのか具体的に示されている。 ③基礎的な問題の演習がある。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①巻頭、各章、巻末の構成で、バランスよく問題が配列されている。 ②十分な分量の課題が掲載されている。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①分かりやすい表記・表現である。 ②写真や挿絵など分かりやすく見やすい。学習内容を補助できるものである。 	
D 使用上 の 便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①巻頭、各章、巻末の構成で、バランスよく問題が配列されている。 ②適している。 	
E 学習 指導 要領 上の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①課題量は十分であり、生徒自身の学習進度によって追加で課題に取り組める配慮がある。現実の事象に置き換えて考えさせる課題など、思考力・判断力・表現力を伸ばす内容である。 ②問題解決型の授業展開を明示した小節である「学び合おう」には、話し合いを通して学びを深めていくための対話シートが用意されている。 	
F 特筆 すべき 事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①小学校算数の学び直しができるようになっており、さらに学習指導要領の範囲を超える発展的な内容にも取り組めるようになっている。他教科と関わりのある内容も取り上げられている。 ②図中の線が太く、文字も大きいため、図が見やすい。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①特記事項なし。 ②特記事項なし。 ③教科書紙面上の二次元コードから、様々なデジタルコンテンツにアクセスできる。 	

調布市立中学校教科用図書調査研究報告書（令和7年度使用）

校 種	中学校
教 科	理 科
種 目	理 科
委員長名	岡本 明久

発 行 者	東京書籍	書 名	新しい科学
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①内容、教材は適切であり、各分野偏りなく、構成されている。実験や観察の説明も丁寧で、体験活動を大切にしている。 ②発達段階において個々の興味や関心や理解度に応じた内容となっている。 ③例題、章末問題、単元末問題等、基礎・基本の定着を図る工夫がされている。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①「学習内容の整理」ではすべてに仮名が振っており、生徒の発達段階を考慮した構成・分量になっている。 ②教科書にある例題、問題など構成・分量ともに基礎・基本の定着を助ける適切な量である。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①主要部分の書体は、見やすい大きさで、難しい漢字にはルビが振っており分かりやすい。 ②図や表などは色だけで区別することなく色覚に関する個人差に配慮している。 	
D 使用上の 便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①全体的に大きく見やすいため、理解がしやすい工夫になっている。 ②幅広の AB 判のサイズで本文横の写真や脚注も大きくとれていて見やすくできている。重量も 1 年生用は少し薄く軽くなっており、形、サイズも適切である。 	
E 学習指導要領上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①単元初めの「これまでに学んだこと」など既習事項の振り返りから始まり、つまずきやすい内容には「例題」や「練習」を設定するなど、基礎・基本を押さえるよう工夫されている。 ①「構想 調べ方を考えよう」など探究の過程に直結した活動も配置されており思考力・判断力・表現力等を高める工夫がされている。 ②対話例を適切に配置し、自分の考えをもち、他人の考えを尊重し協働的に学習でき、話し合うことで深い学びにつながるよう構成されている。 	
F 教科書編集上の 特筆すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①関連する他教科や領域は「(教科名) で学ぶこと」、上級学年や高等学校へ「発展(学習時期)」として紙面に取り上げられており、QR コードでコンテンツへの接続も可能になっている。 ②本文などの主要部分にはユニバーサルデザイン書体を使用している。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①特記事項なし。 ②2 年に温帯低気圧 3D ペーパークラフトがあり、楽しく理解するための視点として工夫されている。 ③実験の手順などを動画で確認できるように、QR コードが付されている。また様々なコンテンツに接続できるよう QR コードがついている。 	

発 行 者	大日本図書	書 名	理科の世界
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づいて、内容・教材がしっかり構成されている。 ②写真や図が多く使用されており、視覚的にも理解しやすい内容である。 ③章末問題や単元末問題が細かく用意されており、演習を通して知識の定着を図る工夫がされている。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①章の最初には小学校における学習内容の振り返りが載っており、復習として分かりやすい構成になっている。 ②説明文の長さが適切であり、簡潔に分かりやすく、内容を理解しやすい構成になっている。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①文章等は分かりやすい内容や言葉で表記・表現されている。 ②鮮明な図や写真で見やすく、授業時においても説明の際に生徒が理解しやすい。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成は、関心・疑問・実験・考察・解説で分かりやすく構成されている。 ②生徒が見やすく、持ち運びやすいサイズになっている。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得のために、単元末問題などを設けている。また思考力・判断力・表現力等を高める内容として読解力問題を設けている。 ②各章の始めに、課題設定がされており、課題解決に向けて観察・実験を計画し、分析・解釈できるような学習活動になっている。また、各単元の最後には探究活動が設定されており、生徒が課題を設定し、解決しながらそれらを互いに説明する活動が設けられている。 	
F 教 科 書 編 集 上 の 特 筆 す べ き 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①地学分野では他教科と関連を図ることができる。また、「くらしの中の理科」などで上級学校の内容にも触れることができる。 ②図や写真が多く取り入れられており、それらの色合い等がシンプルで見やすく工夫されている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①様々な物質や動物の数量が資料として適切に明記している。 ②関係する内容について他教科にまたがり説明がある。 ③実験の動画が視聴でき、作図やグラフ作成もデジタル入力で活用することができる。 	

発 行 者	学校図書	書 名	中学校 科学
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①教科書は学習指導要領に基づいた適切な内容である。 ②どの学年についても生徒の発達段階を考慮した内容となっている。 ③基礎的な科学知識の定着を助けるための教材が豊富で、実験や観察の教材も充実している。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①構成と分量は適切で、各単元がバランスよく配置されている。 ②基礎・知識の定着を助けるために、反復学習ができる内容が組み込まれている。特に練習問題の内容が良く、生徒が確実に学習内容を身に付けられるように工夫されている。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①難しい表記がなく、文章を読んで生徒が理解できる内容となっている。 ②記号や図形、挿絵、写真が見やすく配置されている。これらの視覚教材は生徒の理解を助ける役割を果たしている。特に多くの写真や図が用いられており、視覚的に学習をサポートしている。 	
D 使 用 上 の 便	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①教科書の全体構成は使いやすく、単元の配置やページのレイアウトに工夫が見られる。 ②サイズ幅が広いいため、1ページ当たりの空間に余裕があり見やすく、全体的に生徒の発達段階に適した設計である。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学習のまとめが「用語を覚える」、「基本問題に慣れる」という順序であるため、基礎的な知識が習得できる。また、教科書の最後には読解問題や応用問題があり、思考力を高めることができる。 ②探究のページで「気づき」があり、実験を始める前の導入として予想を立てるときに言語活動ができる内容となっている。 	
F 特 筆 す べ き 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域、上級学年や高等学校との関連を考慮して設計されている。これにより学習内容の一貫性が確保されている。 ②写真が大きく見やすく、ユニバーサルデザインに配慮されており、すべての生徒が理解しやすいように設計されている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 <p>※英語についてはデジタル教科書の内容含む</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①実験の方法などについて細かく説明されている。 ②SDGs に関する補充資料が追加され、現代の課題に対応している。 ③デジタルコンテンツも充実しており、資料集の代わりとしても活用できる。 	

発 行 者	教育出版	書 名	自然の探究 中学理科
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づいて、内容・教材がしっかり構成されている。 ②発達段階に応じた内容が整理されている。 ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容となっている。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各学年、発達段階に応じた構成・分量となっている。 ②説明が簡潔に明記しており、基礎の定着を図るための構成・分量となっている。特に実験内容や手順が分かりやすくなっている。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①文章等は分かりやすい内容で表記・表現されている。 ②重要な語句が赤字で表記されており、分かりやすく見やすくなっている。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成は、関心・疑問・実験・考察・解説となっていて、分かりやすく構成されている。 ②全て発達段階に適している。特に見開きで内容が完結しており使いやすい。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得のために、練習問題などがあり、理解しやすい内容となっている。 ②「疑問を見つける」や「疑問」という項目があり、活動ごとに話し合いのきっかけができるような構成になっている。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 教科書編集上の	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①「発展」において高等学校との関連が図られている。 ②重要語句には、振り仮名を振り、誰でも読みやすい教材になっている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①「基礎技能」として実験などで扱う器具や結果のまともについて分かりやすく説明している。 ②日常生活に関係する内容がより細かく説明している。関係する内容について他教科にまたがって説明がある。 ③必要に応じて補足になるものがQRコードとしてある。 	

発 行 者	啓林館	書 名	未来へひろがるサイエンス
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内 容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①新しい概念や内容について適切な内容・教材となっている。 ②発達段階を考慮した説明文の内容である。 ③章ごとに「用語の確認」や「この章でたいせつな考え方」などで要点をまとめており、基礎・基本の確実な定着を助ける内容となっている。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学年ごとに分かりやすい文で適切な分量である。 ②自宅でも復習できるよう大切な用語の確認ができるコンテンツがあり、基礎・基本の確実な定着を助けるものである。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①発達段階に合わせて既習事項を考慮した表記・表現である。 ②見せたい部分を明確にするために、分かりやすい写真や説明のイメージがわかりやすい図や写真が載っている。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①内容（単元）ごとに番号の表記がないため、発達段階や各学校の状況に合わせて順番を選んで進められる。 ②各学年でページ数が異なるため、発達段階に応じた重量となっている。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①探究の進め方が分かりやすい説明で載っている。実験や観察も探究の進め方通りに構成されていて、疑問→課題→仮説→観察・実験→結果→考察という課題を解決していくための順序が明確で定着しやすい。 ②振り返りシートは、学びを生かして考えられるよう工夫されており、自分の言葉で書き表すことで思考が整理されるよう工夫されている。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 教科書編集上の	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①防災減災ラボ、お料理ラボなど、学びの内容を身近な話題や他教科と結び付けられるコラムが載っている。 ②実験ポイントとなるやり方や実験事故の予防や対処法など、重要な部分は説明書きとともに絵でも表されており、視覚的に理解できるようになっている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①「サイエンス資料」で必要な器具などの操作方法などを説明文と写真や絵を使って掲載している。 ②振り返りシートはエクセルとスプレッドシートの2つのパターンで振り返りができる。 ③必要に応じてQRコードで補足説明がある。 	

調布市立中学校教科用図書調査研究報告書（令和7年度使用）

校 種	中学校
教 科	音楽科
種 目	音楽（一般）
委員長名	佐藤 政彦

発 行 者	教育出版	書 名	中学音楽 音楽のおくりもの
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づいた目標や教材の内容が適切に設定されている。 ②「ドレミの歌」から「大地讃頌」まで、発達段階に考慮し、様々な楽曲を通して演奏能力を高めることができる題材が設定されている。 ②「Active!」のページでは、曲の特徴を比べながら表現の工夫ができるようになっており、主体的・対話的に学びやすい。 ②興味関心を引く資料や図などが多く、発達段階に適した内容である。 ③教材のめあてが見開き左に簡潔に記されている。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①名曲が多く掲載されている。 ①めあてが明確で学習の見通しがもて、学びが深められる。 ②鑑賞教材のページに、年表の帯や関連する絵画が記されている。 ②単元内の説明資料の量が豊富で、確実に基礎・基本の定着を促す構成である。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①楽曲にあった写真やイラストが楽譜と同じページに掲載されており、楽曲をイメージしやすい。 ①発達段階に応じた表記で、説明が丁寧である。 ①発達段階に合わせて基礎から発展へと移りやすいように指導内容が記載されている。 ②挿絵や写真などの資料が豊富である。 ②楽譜や音楽記号、作曲者、楽器の挿絵などが適宜活用されている。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①歌唱、鑑賞、創作ごとのページ構成となって見やすい。 ①AB判であり、楽譜も見やすく工夫されている。 ②軽量で丈夫な紙質を使用している。 ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適している。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的な知識に関する記述や資料が多い。 ①巻頭の「学習 MAP」に育成を目指す資質・能力が明示されており、分かりやすい。 ①歌唱・創作・鑑賞それぞれの項目において、単元の導入で基礎的な事項を習得し、終末において話し合う活動が設定されている。さらに、思考力・判断力・表現力を高める内容が設定されている。 ②リズム創作等の題材で、話し合い活動などの言語活動を通して学びを深められる内容が掲載されている。 ②主体的、対話的で深い学びを実現するために、「Active!」など、知覚したことを基に思考表現したり、対話したりできるような工夫されている。 	
F 教 科 書 編 集 上 の 特 筆 す べき 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①鑑賞の題材では歴史の年表や、他文化との関連の注釈があり、横断的な学習を促している。 ①SDGsに関して、どのような取組ができるのか、考えるきっかけとなるページが設定されている。 ②折り込みページ、紙質の違いなど工夫され、製本がしっかりしている。 ②UD フォントやカラーUD を活用し、教科書全体のレイアウトが見やすい。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 <p>※英語についてはデジタル教科書の内容含む</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①楽譜の音符が大きめに書かれている。 ②高等学校で学習する「ケチャ」が掲載されている。 ②「コンピューターで表現しよう」でPC 関連の掲載がある。 ③「まなびリンク」により、WEB サイトと関連付けている。 	

発 行 者	教育芸術社	書 名	中学生の音楽
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、思考・判断・表現に関するページが豊富である。 ②音楽を形づくっている要素が見開き左にまとめられおり、分かりやすく見やすい。 ②基礎から発展まで生徒の発達段階に合わせた内容や題材が設定されている。また、歌唱・鑑賞・創作の全項目において主となる楽譜や指導事項が記載されており、基礎・基本の確実な定着を助ける内容である。 ③「ワークシート」や「学びのコンパス」により、基礎・基本の定着を図ることができる。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①「ワークシート」等を用いて、主体的・対話的な学び、深い学びへと学習を進めることができる構成である。 ②QRコードにより歌唱曲のパート別やピアノの音源、動画を視聴できる。 ②歌唱、表現方法の工夫、リズム創作と、着実に読譜、演奏の能力を定着させる構成となっている。 ②各単元で文での情報量が多く、基礎・基本の定着を助ける構成となっている。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①歌の楽譜の譜めくりの箇所が、音楽の切れ目と合っており、使いやすく、学びやすい。 ①基礎的な項目と発展的な項目で文字ポイント数を変えることにより、見やすく工夫されている。 ②楽譜や音楽記号、作曲者、楽器の挿絵などが適宜活用されており、見やすく工夫されている。また、イラストによる鑑賞のポイントやアドバイスなどが分かりやすい。 ②楽曲をイメージさせる写真や歌唱表現の手がかりとなる美しい写真が掲載されており、分かりやすい。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①歌唱、鑑賞、創作の指導領域によって色分けをすることで分類がされている。 ①巻末に学びの振り返りができる内容があり使いやすい。 ②破れにくく、上質な紙でページ数も多く、印刷が鮮明である。また、重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適している。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①歌唱・創作・鑑賞それぞれの項目において、単元の導入で基礎的な事項を習得し、終末において自ら考える活動が設定されている。また、それに対応する教材がひと目で分るように構成されている。 ①思考力・判断力・表現力等を高める内容が設定されている。 ②「ワークシート」による言語活動を取り入れ、互いの意見を共有させ、学びを深化させることができる。 ②「学びのコンパス・自分たちの表現を工夫しよう」のページが多くあり、基礎的な学びの後に、思考を深められるような言語活動が組み込まれている。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 教 科 書 編 集 上 の	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①日本音楽入門において、歴史との関連から社会科との関わりがみられる。 ①「学びのコンパス」において発展的な内容があることから、高等学校への接続が図られている。 ②UDフォントやカラーUDを活用し、教科書全体のレイアウトが見やすいように配慮されている。写真や図により、内容が理解しやすいように編集されている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①著作権についてだけでなく、仕事と音楽など社会とのつながりの学びがある。 ②③QRコードの資料や音源の質が高く、復習に活用できる構成になっている。 	

調布市立中学校教科用図書調査研究報告書（令和7年度使用）

校 種	中学校
教 科	音楽科
種 目	音楽（器楽合奏）
委員長名	佐藤 政彦

発 行 者	教育出版	書 名	中学器楽 音楽のおくりもの
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①器楽で扱いやすいリコーダーのページ数が多く、学習指導要領に基づいた内容・教材になっている。 ②発達段階に応じて、基礎的なものから発展的なものまで扱っている。 ②様々なアンサンブル活動を通し、他者と協働して表現することから、主体的・対話的な学びができる。 ③単元の導入には、楽器演奏の際の姿勢や奏法が記載されており、学びのねらいからまとめの曲までを見通しをもって進めることで、基礎・基本の定着を図ることができる。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①楽器の表現方法を調べて、音楽的な見方・考え方を働かせた学習を行うことができる。 ①やさしめの楽曲により、取り組みやすい内容になっている。 ①見通しをもった活動ができる構成になっている。 ②基礎・基本の定着として、写真や楽譜を主体に説明を加えた構成である。分量も適切である。 ②基礎から応用に向けて展開する構成になっている。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①折り込みページに運指表が載っている。生徒の発達段階に合わせて基礎から発展へと移りやすいように指導内容が記載されている。 ②楽器の構え方や奏法等が、写真や図で分かりやすくまとめられている。 ②写真資料が美しく分かりやすい表現が多い。 ②楽譜や音楽記号、楽器の演奏法の挿絵などが適宜活用されている。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①楽器ごとに色分けされており、帯を見てそのページを開くことができる。 ①楽器の種類ごとに分類され、アンサンブル楽譜は巻末に掲載されている。 ②軽量で丈夫な紙質を使用している。 ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適している。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①前奏の創作などができる題材が掲載されており、個々の表現ができるようになっている。 ①和楽器を扱う教材には、口唱歌を表記したページが設けられている。 ②「表現の仕方を調べてみよう」の「話し合おう」では、協働的な言語活動を取り入れた活動ができる。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 教 科 書 編 集 上 の	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①鑑賞の題材では、歴史の年表や他文化との関連の注釈があり、横断的な学習を促している。 ①「Let's Try!」では、上級学校への接続が図られている。 ②箏の楽譜では、家庭式縦譜だけでなく五線譜も掲載されており、理解しやすい。 ②UD フォントやカラーUD を活用し、教科書全体のレイアウトが見やすいように配慮されている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①デジタルコンテンツを使用して、それぞれの楽器の奏法などが分かりやすく説明されている。 ②SDGs の表記がある。 ③QR コードやまなびリンクにより発展的な内容を視聴することができる。 	

発 行 者	教育芸術社	書 名	中学生の器楽
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づいた目標や教材の内容が適切に設定されている。 ①評価観点に基づき、楽器と楽曲が適切に関連付いている。 ②アンサンブルや楽器でメロディの選曲が、生徒の興味関心を引くものとなっているため、学びやすい。 ③箏の曲では、古い曲だけでなく、J-POPの楽曲も掲載されており、生徒の興味・関心をひく内容である。 ③単元の導入には、楽器演奏の際の姿勢や奏法が記載されており、基礎・基本の確実な定着を助ける内容である。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各教材に学習の目当てが明記されており、生徒が主体的に学びやすい。 ①発達段階を考慮した様々な楽曲を取り上げている。 ②基礎から応用に向けて進む構成であり、分量も適切である。 ②単元内の説明資料の量が豊富で、確実な基礎・基本の定着を促す構成である。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①読みやすいフォントが採用されている。 ①様々な音楽ジャンルを取り上げ、生徒の興味を引く工夫が見られる。 ①吹き出し等により、演奏のポイントが分かりやすく表現されている。 ①一つの単元が簡潔にまとまっており、見やすい表現である。 ②色合いが柔らかく、見やすい。 ②楽器の構え方や奏法等が、写真で分かりやすくまとめられている。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①基本の演奏方法、楽曲と掲載されており、見やすい構成になっている。 ①ページの色分けにより、各楽器、アンサンブル、資料など、分かりやすく分類されている。 ②印刷が鮮明で、重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適している。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に示された三つの資質・能力に関する学習内容や教材が、分かりやすくまとめられている。 ①基礎的な楽器の奏法を習得し、「My Melody」など自ら考え旋律をつくる活動を通して、思考力・判断力・表現力等を高める内容が設定されている。 ①基礎的な楽曲から発展的な内容まで掲載されている。 ②器楽、創作などの活動を通して、生徒同士で話し合い活動しながら学習できる題材が掲載されている。 ②「学びのコンパス」のページにより、言語活動や創作との連携などができる。 ②言語活動を促す内容や補助する内容が多い。 	
F 教 科 書 編 集 上 の 特 筆 す べ き 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①高等学校、芸術科音楽に向けて「弾いてみよう」、「唱歌を歌ってみよう」など発展的な内容が含まれている。 ②演奏方法などが大きな写真で掲載され、視覚的な支援がされている。 ②UDフォントやカラーUDを活用し、教科書全体のレイアウトが見やすいように配慮されている。 ②写真や図がシンプルに構成されており、内容を理解するのに情報が整理されている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①楽譜の読み方の提示や、楽器ごとの奏法動画のQRコードが掲載されている。 ②QRコードで伴奏音源や基礎的な奏法を視聴することができ、知りたい情報をすぐに得ることができる。 ③自ら学びを深められる構成になっている。 	

調布市立中学校教科用図書調査研究報告書（令和7年度使用）

校 種	中学校
教 科	美術科
種 目	美術
委員長名	佐伯 あつ子

発 行 者	開隆堂	書 名	美術
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①A「表現」B「鑑賞」〔共通事項〕について、内容・教材は適切である。 ②中学生の発達段階を十分考慮した内容である。 ③巻末に織り込みで基礎・基本がまとめられており、基礎・基本の定着に役立つものである	
B 構成・ 分量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①生徒の発達段階を十分考慮したバランスの良い構成・分量となっている。 ②巻末資料の他、題材によっては各頁に基礎・基本が掲載されている。分量も適切である。	
C 表記・ 表現	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①生徒の発達段階を十分考慮した表現で、書体や大きさの使い分けにより見やすく分かりやすい表記である。 ②写真の他にも全体的に発色が柔らかい。また、写真の大きさや配置が工夫されている。	
D 使用上 の 便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること	①表紙に特殊加工がしてあり、導入として生徒の興味を引くように工夫している。 ②「美術1」「美術2・3」の構成は中学生にとって使いやすく、重量等も標準的である。	
E 学習 指導 要領 上の 工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①巻末資料は基礎的・基本的な知識・技能の習得に役立つ。また、学習を深めるためのポイントやヒントがマークで示されている。また、QRコードで技法や生徒作品を見ることができ、思考力や創造的な表現力を高めることができる。 ②作者の言葉やアイデアスケッチなどから、作品がどのように発想・構想されたのかを知ることができ、言葉で考え表現する工夫がされている。	
F 教科 書 編集 上の 特 筆 す べき 事項	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	①安全・防災教育への関連が図られている。 ②書体や色遣いの面でユニバーサルデザインが考慮されており、見やすいものとなっている。	
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む	①造形的な視点、生活や社会の中の美術、美術文化とのかかわりを意識した内容となっている。 ②学習・題材の目標が観点別に分かりやすく提示されている。 ③導入やワークシートなど、より実践的ですがすぐに使える内容となっている。	

発 行 者	光村図書	書 名	美術
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①A「表現」B「鑑賞」〔共通事項〕について、内容・教材は適切である。 ②中学生の発達段階を十分考慮した内容である。 ③基礎・基本としてまとめられた別冊資料が充実しており、基礎・基本の定着に役立つものである。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮したバランスの良い構成・分量となっていて、配置も美しい。 ②各頁に関連する別冊資料の頁が記載されており、表現や鑑賞に合わせて基礎・基本を学べる構成になっている。分量も適切である。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した表現で、書体や大きさ、色の使い分けにより見やすく分かりやすい表記である。 ②写真が鮮明で美しい。また、サイズの異なる写真も配置が安定していて見やすく、情報を認識しやすい。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①「美術2・3」の巻末に美術史年表があり、時代ごとの生活や文化を重ねながら鑑賞できるよう工夫されている。 ②「美術1」「美術2・3」の構成は中学生にとって使いやすく、重量等も標準的である。資料も加わる。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①別冊資料があり、基礎的・基本的な知識・技能の習得に役立つ。また、QRコードを読み取ると高精細画像の名画や360度写真の立体作品を見ることができ、相当数の生徒作品を見ることができ、思考力や創造的な表現力を高めることができる。 ②全体的に問いかける表現が多く、鑑賞やグループディスカッションで対話を広げることができる言葉集などもあり、言語活動の充実を図ることができる。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①他教科とのつながり、道徳科とのつながりがマークや吹き出しで分かりやすく示されている。 ②書体や色遣いの他、写真や資料のレイアウトもユニバーサルデザインを考慮し、整然と見やすいものとなっている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①造形的な視点、生活や社会の中の美術、美術文化とのかかわりを意識した内容となっている。 ②学習・題材の目標が観点別に分かりやすく提示されている。 ③高精細画像や解説動画、360度立体写真は、美術館さながらの作りで見ごたえがある。 	

<p>発 行 者</p>	<p>日本文教出版</p>	<p>書 名</p>	<p>美術 美術との出会い 美術 学びの実感と深まり 美術 学びの探求と未来</p>
<p>調査基準の観点</p>		<p>調査報告の内容</p>	
<p>A 内容 の 選 択</p>	<p>①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること</p>	<p>①A「表現」B「鑑賞」〔共通事項〕について、内容・教材は適切である。 ②中学生の発達段階を十分考慮した内容である。 ③巻末に織り込みで基礎・基本がまとめられており、基礎・基本の定着に役立つものである。</p>	
<p>B 構 成 ・ 分 量</p>	<p>①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること</p>	<p>①生徒の発達段階を十分考慮したバランスの良い構成・分量となっている。 ②巻末資料の他、題材によっては各頁に基礎・基本が掲載されている。分量も適切である。</p>	
<p>C 表 記 ・ 表 現</p>	<p>①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと</p>	<p>①生徒の発達段階を十分考慮した表現で、書体や大きさの使い分けにより見やすく分かりやすい表記である。 ②写真の発色は標準的である。また、写真も文章も多く、各頁の情報量が多い。</p>	
<p>D 使 用 上 の 便 宜</p>	<p>①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること</p>	<p>①表紙と巻頭頁が連動していて、導入として生徒の興味を引くように工夫している。 ②「美術1」「美術2・3上」「美術2・3下」の構成は、上下2冊は2年間に横断的に使用することができる。</p>	
<p>E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫</p>	<p>①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること</p>	<p>①巻末の学びを支える資料は基礎的・基本的な知識・技能の習得に役立つ。また、学習を深めるためのポイントや造形的な視点が示されている。QRコードで技法や生徒作品、360度写真を見ることができ、思考力や創造的な表現力を高めることができる。 ②作者の言葉やアイデアスケッチなどから、作品がどのように発想・構想されたのかを知ることができ、言葉で考え表現する工夫がされている。</p>	
<p>F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 特 筆 す べ き 事 項</p>	<p>①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること</p>	<p>①道徳科とのつながりが各頁の下に分かりやすく示されている。 ②書体や色遣いの面でユニバーサルデザインが考慮されており、見やすいものとなっている。</p>	
<p>G そ の 他</p>	<p>①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む</p>	<p>①造形的な視点、生活や社会の中の美術、美術文化とのかわりを意識した内容となっている。 ②学習・題材の目標が観点別に分かりやすく提示されている。 ③導入や表現のヒント、技法などの解説があり、習得や活用に活かすことができる。</p>	

調布市立中学校教科用図書調査研究報告書（令和7年度使用）

校 種	中学校
教 科	保健体育科
種 目	保健体育
委員長名	佐藤 祐介

発 行 者	東京書籍	書 名	新編 新しい保健体育
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①内容・教材は適切である。 ②中学生の発達段階を十分考慮した内容である。 ③各章の章末資料にコンテンツ資料や練習問題が充実し、基礎・基本の定着を助ける内容である。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量となっており、図や資料も見やすく配置されている。 ②章末資料の他、各頁に基礎・基本となる内容が掲載されており、分量も適切である。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した表現で、フォントの種類や大きさの使い分けによって見やすく表記されている。 ②資料や挿絵の配置に余裕があり、記載バランスも丁度よい。情報の認識がしやすく写真も分かりやすい。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①1時間の流れが活動内容と共にマークで記され、課題発見から活用までが明確でわかりやすい。 ②中学生の発達段階に適した重量、形、サイズである。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①QRコードから各頁の基礎的・基本的な知識や技能の習得につながるキーワードの解説や確認の問題、思考力・判断力・表現力等を高める思考ツールやその他動画資料も充実している。発展としてのワークシートもあり、全てコンテンツを使っでの学習が可能であり、学習がすすみやすい。 ②各項の流れの中で、個での考えを文章でまとめたり、話し合ったり、発表したりするなど、言語活動を意識した活動が十分に設定されている。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 F 教 科 書 編 集 上 の	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①他教科との関連が多く図られ、マークで分かりやすく示されており教科横断的な学習につなげやすい。 ②書体や色遣いの面でユニバーサルデザインが考慮されていて、見やすいものとなっている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①自分の日常生活に反映させる学習、SDGsの視点とこれからの生活に関連付けた内容となっている。 ②シミュレーションや動画での学習が準備されている。 ③デジタルコンテンツでの基礎学習や発展的なワークシートなど、より実践で使用できる内容となっている。 	

発 行 者	大日本図書	書 名	中学校保健体育
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①内容・教材は適切である。 ②中学生の発達段階を十分考慮した内容である。 ③各章の学習のまとめや問題が充実し、基礎・基本の定着を助ける内容である。	
B 構 成 ・ 分 量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量となっており、配置も見やすく掲載されている。 ②章末資料の他、各項に基礎・基本となる内容が掲載されており、分量も適切である。	
C 表 記 ・ 表 現	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①生徒の発達段階を十分考慮した表現である。整理して記載され見やすく表記されている。 ②本文と資料が分けて記載されている。図や資料、説明文章も多く、各項の情報量が多い。	
D 使 用 上 の 便 宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること	①学習課題の確認から活用までの流れがわかりやすく工夫されている。 ②中学生の発達段階に適した重量、形、サイズである。	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①学習のまとめではキーワードと共に基礎的・基本的な知識や技能の習得につながる。また、QRコードからコンテンツを利用し、ワークシート等で思考力・判断力・表現力等を高めることができる。 ②各項に話し合いのための発問があり、対話を膨らませることができることや、活用の場面で言語活動を意識した活動が設定されている。	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 教 科 書 編 集 上 の	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	①他教科との関連が図られ、マークで分かりやすく示されている。 ②書体や色遣いの面でユニバーサルデザインが考慮されていて、見やすいものとなっている。	
G そ の 他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む	①自分の日常生活に反映させる学習、SDGsの視点とこれからの生活に関連付けた内容となっている。 ②高等学校で学習することの記載があり、見通しがもてる。 ③外部リンクが準備されており、関連した内容を知ることにより学習を深めることができる。	

発 行 者	大修館書店	書 名	最新 中学校保健体育
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①内容・教材は適切である。 ②中学生の発達段階を十分考慮した内容である。 ③各章のまとめ問題が3領域別で整理され、基礎・基本の定着を助ける内容である。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量となっており、配置も見やすく掲載されている。 ②章末資料の他、各項に基礎・基本となる内容が掲載されており、分量も適切である。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した表現である。整理して記載され見やすく表記されている。 ②図や資料の配置やバランスは標準的である。写真や図の色が柔らかい。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学習課題の確認から学習のまとめまでの流れが分かりやすく工夫されている。 ②中学生の発達段階に適した重量、形、サイズである。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①章のまとめではキーワードと共に基礎的・基本的な知識や技能の習得につながる。また、QRコードからコンテンツを利用し、ワークシート等で思考力・判断力・表現力等を高めることができる。 ②各項の学習のまとめでは言語活動を意識した発問などが設定されており、対話を膨らませる活動が設定されている。 	
F 特 筆 す べ き 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①他教科との関連が図られ、マークで分かりやすく示されている。 ②書体や色遣いの面でユニバーサルデザインが考慮されていて、見やすいものとなっている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①自分の日常生活に反映させる学習、SDGsの視点とこれからの生活に関連付けた内容となっている。 ②課題学習を進めるためのシートが準備されている。 ③ワークシートや動画コンテンツなど、より実践で使用できる内容となっている。 	

発 行 者	Gakken	書 名	新・中学保健体育
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①内容・教材は適切である。 ②中学生の発達段階を十分考慮した内容である。 ③各章のまとめがキーワードと共に充実し、基礎・基本の定着を助ける内容である。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量となっており、配置も見やすく掲載されている。 ②章末資料の他、各項に基礎・基本となる内容が掲載されており、分量も適切である。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した表現である。整理して記載され見やすく表記されている。 ②図や資料の配置やバランスは標準的である。写真や図の色が柔らかい。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学習課題の確認から活用までの流れが分かりやすく工夫されている。 ②中学生の発達段階に適した重量、形、サイズである。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①章のまとめではキーワードと共に基礎的・基本的な知識や技能の習得につながる。また、QRコードからコンテンツを利用し、ワークシート等で思考力・判断力・表現力を高めることができる。 ②各項の学びの活用では、言語活動を意識した発問などが設定されており、対話を膨らませる活動が設定されている。 	
F 特 筆 す べ き 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①安全教育・防災教育への関連が図られている。 ②書体や色遣いの面でユニバーサルデザインが考慮されており、見やすいものとなっている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 <p>※英語についてはデジタル教科書の内容含む</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①自分の日常生活に反映させる学習、SDGsの視点とこれからの生活に関連付けた内容となっている。 ②課題学習を進めるためのシートが準備されている。 ③外部リンクが準備されており、関連した内容を知ることにより学習を深めることができる。 	

調布市立中学校教科用図書調査研究報告書（令和7年度使用）

校 種	中学校
教 科	技術・家庭科
種 目	技術分野
委員長名	宇田川 裕美

発 行 者	東京書籍	書 名	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①③内容が作業別にまとめられており、材料と加工の単元では「切断」「切削」など加工内容ごとに分けられている。その中で木材や金属、プラスチックなどの材料が合わせて紹介されている。 ②各単元において問題解決例が見開き1ページに問題解決の流れとともに明示されているため、どのような問題をどのように解決するかなどの道筋の立て方がイメージしやすい。	
B 構 成 ・ 分 量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①教科の導入として重要な「ガイダンス」の項目が14ページあり、1ページに画像が10~20枚ほど使用されている。多くの製品・技術が例示され、一つの製品を例に「技術の見方・考え方」が1ページに簡潔にまとまっている。 ②生徒のICT活用に大きくかわる内容である巻末の「コンピュータの基本操作」は6ページ用意されていて、主要ソフトの使用法なども細かく例示されている。	
C 表 記 ・ 表 現	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①ページの始めの「レッツスタート」の欄にキャラクターのセリフ形式で内容への問いかけがあり、学習課題を考えやすくしている。また、そのキャラクターが随所で説明を補足している。 ①各ページの下に、「技術の工夫」として発展的な内容が掲載されている。 ①重要な語句は黒いゴシック体の太字で示されている。 ②製品や技術の例示が写真とイラストで記載されている。また、図やフローチャート等が使用され、学習の流れが分かりやすい。 ②木材の特性のページで、実際の木材の断面の写真が、生徒がイメージしやすい大きさになっている。	
D 使 用 上 の 便 宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること	①全体を通して、知識として学ぶべき内容は「技術のとびら」、技能的な内容は「TECHLab」とし、それらのページは色分けされていて判別しやすくなっている。 ②本のサイズが横210mm(A4サイズと同じ)、縦257mm(B5サイズと同じ)である。	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①各単元で、章が3~4つに明確に分かれており、章ごとに「知識・技能」→「思考・判断・表現」→「主体的に学習に取り組む態度」と重点がわかりやすく分かれている。また、ページ端に目印があり章の切り替わりが視覚的に分かりやすくなっている。 ①②構成は「導入→基本的な知識→問題解決に必要な知識→問題解決例→まとめ」となっており、その中に問題解決例が含まれているため、どのような考え方をすればよいかイメージしやすくなっている。	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 特 筆 す べ き 事 項	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること	①ガイダンスページで小学校での学習内容との関連を単元ごとに示している。 ①他教科や小学校での学習内容との関わりのある内容については各内容にアイコンをつけて示している。 ②ユニバーサルデザインを取り入れるとともに、色彩デザインに専門家の編集協力がある。	
G そ の 他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む	①②特記事項なし ③デジタルコンテンツとして、動画資料が多く用意されており、一つの作業について左利きの例も併せて示すなど生徒の実態に合わせた内容がある。生徒自身が操作できるシミュレーター(電気回路、歯車、リンク)などのコンテンツがある。	

発 行 者	教育図書	書 名	新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する 明日を創造する スキルアシスト
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各単元の最後のまとめ問題では、評価の知識・技能、思考・判断・表現の観点に対応した問題が掲載されている。 ②問題解決の流れが4コマ漫画で描かれているなど、イラストが多く、親しみやすい。 ③「題材例」、「プ子問題解決にチャレンジ」などのタイトルで、製品の製作手順までが載った題材例が各単元に掲載されている。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の導入として重要な「ガイダンス」の項目が4ページでまとめられており、製品、技術の例示よりも問題解決の具体的な例示が多く取り上げられている。 ②別冊（スキルアシスト）で工具などの使い方や技能の自己評価を確認できるようにまとめてあるので、工具や道具の使い方などが復習しやすい。 ③生徒のICT活用に大きくかかわる内容である「巻末のコンピュータの基本操作」が別冊（スキルアシスト）にて1ページにまとめられている。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①問題解決する流れが、矢印で表記されていて流れが分かりやすい。 ①要所で漫画調のキャラクターが内容を説明することで理解が深まる。 ①重要な語句は青いゴシック体の太字で示されている。 ②全体を通して実際の製品、技術の写真が多い。例として、1つの材料の紹介に2種類の実物写真が添えられている。実物の写真では分かりづらい部分がイラストでも表示され分かりやすくなっている。 	
D 使用上の 便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①全単元で、章の構成が「技術を見つめよう」→「技術を生かそう」→「未来をつくろう」の形で統一されていて、ページ端が色分けされて判別しやすくなっている。 ②本のサイズが横 205 mm (A4より小さい)、縦 264 mm (B5より大きい) で、オリジナルサイズである。 	
E 学習 指導要領上の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①問題解決をするための考え方や流れを段階ごとに具体例が示されている。 ①基礎的な内容だけでなく、補足としての追記事項が記載されている。 ①②別冊の「スキルアシスト」に、生徒が作業時に必要な基本的な知識・技能がまとめられており、生徒が自発的に活用しやすくなっている。 	
F 特筆すべき 事項 教科書編集上の	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①他教科や小学校での学習内容との関連について、ガイダンスでは写真で紹介されている。 ②ユニバーサルデザインに配慮した編集となっている。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①②特記事項なし ③デジタルコンテンツは「QRコンテンツ」としてまとめられており、様々な動画や資料を見ることができる。 ③デジタルコンテンツの内容は、ものづくりに関わる作業紹介の動画が多く用意されている。動画を生徒機で再生すると全画面表示となり操作ボタンが隠れる。 	

発 行 者	開隆堂	書 名	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①内容が材料ごとにまとめられており、材料と加工の単元では、木材・金属・プラスチックの順番に取り上げられている。 ①課題解決を重点とした内容が多く、キャラクターの吹き出しに書かれた内容が課題解決考え方のヒントとなっている。 ②日常生活の中で実際に活用されている製品が多く取り上げられており、生徒の関心を引きやすい。 ③各単元の最後のまとめ問題が活用・習得につながる問題である。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の ICT 活用に大きくかかわる内容である巻末の「コンピュータの基本操作」は 2 ページで簡潔にまとめられている。 ②教科の導入として重要な「ガイダンス」の項目が 12 ページあり、身近な製品を取り上げて、1 つの製品について掘り下げる内容になっている。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①各ページの導入において、関連する図と「○○をしよう」または「○○はなぜだろうか？」という形式の文章で学習課題を示している。 ①要所で漫画調のキャラクターが内容を説明することで理解が深まるようになっている。キャラクターは多様性が意識されている。 ①重要な語句は黒いゴシック体の太字で示されている。 ②全体を通して、取り上げる題材の実物は写真で示し、その仕組みや細部の説明はイラストで示すなどされている。 	
D 使用上の 便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各内容の学習の流れが、基礎・基本を学ぶ、問題を解決する、これからの技術を考えるという構成となっている。 ②本のサイズが横 210 mm (A4 サイズと同じ)、縦 257 mm (B5 サイズと同じ) である。 	
E 学習指導要領上の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①構成が「基本→問題解決→応用」となっており、始めに知識や技能を定着させ、その内容を応用につなげていくことができる。 ①問題解決に向けた思考の過程が表記されている。 ②各ページの終わりに学習内容のチェック欄が設けられており、ページごとに振り返りができるようになっている。 	
F 特筆すべき事項 教科書編集上の	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①ガイダンスにて小学校で扱った内容について 4 つの内容をひとまとめにして写真を載せて示している。 ①他教科や小学校での学習内容との関わりのある内容についてはアイコンをつけて示している。 ①情報の技術の内容で進路学習につながる内容が取り上げられている。 ②カラーユニバーサルデザインを取り入れている。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①②特記事項なし ③QR コードからデジタルコンテンツが読み取れるようになっている。 ③デジタルコンテンツとして、作業方法や技能についての動画が多く用意されている。一部、外部コンテンツとして YouTube などの一般の Web サイトにつながる。 	

調布市立中学校教科用図書調査研究報告書（令和7年度使用）

校 種	中学校
教 科	技術・家庭科
種 目	家庭分野
委員長名	宇田川 裕美

発 行 者	東京書籍	書 名	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①学習指導要領に基づいた内容になっているとともに、発展的な内容も掲載している。 ②生徒の発達段階を考慮した内容になっている。 ③「いつも確かめよう」というページで、調理や裁縫の基礎がまとめられている。また、デジタルコンテンツ（二次元コード）を全頁に表示するとともに、関連する本文にDマークを付けており生徒の定着を助ける内容になっている。	
B 構 成 ・ 分 量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①写真やイラストを活用し、発達段階を考慮した構成・分量となっている。 ②小題材において、目標・学習課題・まとめの活動として「まとめよう」や「生活にいかそう」で構成されている。章末に、振り返りとして学習のまとめが示されている。 調理の基礎・基本では、野菜・肉・魚の順番で構成されている。	
C 表 記 ・ 表 現	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①小題材に学習内容が分かるキーワードが表記されている。生活の課題と実践では、実践例として生徒が実際に作成したレポートが掲載されている。 ②食材や幼児の手袋・歯ブラシ・箸・靴・クレヨンの実物大の写真がある。 家庭内事故について考えさせることのできる住まい全体を俯瞰したイラストがある。デジタルコンテンツでは、詳細の説明が掲載されている。 裁縫の基礎・基本では、写真に加え細かいイラストがある。また、スナップ付けでは、正しい例とよくある間違い例がある。 調理の手順が横の流れ（左→右）になっている。	
D 使 用 上 の 便 宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること	①1編～6編までの構成で、1学年の最初に学習するガイダンスから始まり、最後は幼児の学習の流れになっている。 ②横はA4、縦はB5サイズで作られている。	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①章末の学習のまとめに、大切な用語の確認があり、基礎・基本を確認することができる。また、各ページに「せいかつメモ」があり、より深い学びにつながる。生活の課題と実践のページでは、課題の決め方、計画の立て方、まとめと発表の仕方、計画やまとめの読み方・聞き方が示されており、思考力・判断力・表現力等が高められる。 ②「考えてみよう」「調べてみよう」の項目があり、言語活動や班活動につながる。	
F 教 科 書 編 集 上 の 特 筆 す べ き 事 項	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	①他領域や他教科、小学校で学んだ内容との関連がリンクマークとして示されている。 ②重要な文字は黒色の太字で示されている。 ユニバーサルデザインの考え方にもとづいて編集されている。	
G そ の 他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む	①SDGs は、本文中に1か所、口絵で1か所触れられている。 ②情報モラルのマークがある。P.9に感染症対策が示されている。 ③本文中の二次元コードを読み取ると、クイズ・動画・ワークシートなど8種類と豊富である。	

発 行 者	教育図書	書 名	新技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①学習指導要領に基づいた内容になっているとともに、発展的な内容も掲載している。 ②生徒の発達段階を考慮した内容になっている。 ③「調理の基礎を知ろう」や資料欄で調理や裁縫の基礎についてまとめている。また、デジタルコンテンツ(二次元コード)を要所に表示し、コンテンツ内容をページの右下に記載していて、生徒の定着を助ける内容になっている。	
B 構成・ 分量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①生徒の発達段階を考慮するとともに、写真や資料を多く配置し、情報量が多い構成になっている。 ②小題材において、めあて・見つめる・学ぶ・見つめてみよう・ふり返るのステップで構成されている。学習の振り返りは章末のまとめとして設定されている。調理の基礎・基本では、肉・魚・野菜の順番で構成されている。	
C 表記・ 表現	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①小題材に学習内容が分かるキーワードが表記されている。生活の課題と実践では、8種類の実践例がある。 ②食材や赤ちゃんの手の実物大の写真がある。家庭内事故について住まい全体を俯瞰し、詳細の説明が記載されたイラストがある。デジタルコンテンツでは状況のイラストのみのものがあり、ワークシートとして活用できる。裁縫の基礎・基本では、主に写真で正しい例が示されている。調理の手順が縦の流れ(上→下)になっている。	
D 使用上 の 便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること	①学習指導要領に示されている内容A「家族・家庭生活」、B「衣食住の生活」、C「消費生活・環境」の順番で構成されている。 ②オリジナルサイズで作られている。	
E 学習 指導 要領上 の 工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①章末に「学びを生かそう」のページがあり、学習したことを基に自分の課題を設定できる。記録レポート用紙はまとめ方が提示されていて分かりやすく、活用することで思考力・判断力・表現力等が高められるようになっている。 ②「見つめてみよう」「考えてみよう」「話し合ってみよう」の項目があり、言語活動やグループ活動につながる。	
F 特筆 すべき 事項 教科書 編集上 の	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること	①関連マークで他教科や小学校などの学習とのつながりを示している。 ②重要な文字は青色の太字で示されている。ユニバーサルデザインの考え方に基いて編集されている。	
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む	①SDGsは本文中で3か所触れられている。 ②防災教育では、食分野と衣分野においてもつながる対策が扱われている。「ワーク・ライフ・バランス」「男女共同参画社会」「育児・介護休業法」に触れていて将来の展望が見えやすい。 ③本文中の二次元コードを読み取ると、目次のページにアクセスすることができる。	

発 行 者	開隆堂	書 名	技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①学習指導要領に基づいた内容になっているとともに、発展的な内容も掲載している。 ②生徒の発達段階を考慮した内容になっている。 ③「調理の基礎」や「基礎・基本を知ろう」というページで調理や裁縫の基礎についてまとめられている。また、デジタルコンテンツ（二次元コード）を要所に表示するとともに、関連する本文にQRマークをつけており、生徒への定着を手助けする内容になっている。	
B 構成・ 分量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①写真やイラストを活用し、生徒の発達段階を考慮した構成・分量となっている。 ②小題材において、学習の目標と学習課題が示されている。振り返りは、章末に学習のまとめで構成されている。調理の基礎・基本では、肉・魚・野菜の順番で構成されている。	
C 表記・ 表現	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①生活の課題と実践では、実践例として生徒が実際に作成したレポートが掲載されている。 ②食材や0・6・15歳の手足の実物大の写真がある。家庭内事故については一つ一つの事故についてのイラストと説明が記載されている。裁縫の基礎・基本では、正しい例の写真がある。調理の手順が横の流れ（左→右）になっている。	
D 使用上 の 便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること	①学習指導要領に示されている内容A「家族・家庭生活」、B「衣食住の生活」、C「消費生活・環境」の順番で構成されている。 ②横はA4、縦はB5サイズで作られている。	
E 学習 指導 要領 上の 工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①章末の学習のまとめでは、すべての設問に十分な記入欄があり、書き込めるようになっている。また、各ページの下に「豆知識」が記載されており、より深い学びにつながるようになっている。 ②「やってみよう」「考えてみよう」「調べてみよう」「話し合ってみよう」の項目があり、言語活動やグループ活動につながるのと同時に、思考力・判断力・表現力等が高められるようになっている。	
F 教科 書 編集 上の 特筆 すべき 事項	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	①他のページや他教科、小学校との関連がマークで示されている。 ②重要な文字は黒色の太字で示されている。ユニバーサルデザインの考え方にもとづいて編集されている。	
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む	①SDGsは、本文中で7か所触れられている。災害時の食事メニューが掲載されている。 ②性別役割分担や文化的・社会的な性（ジェンダー）について記載されている。 ③デジタルコンテンツがあるものには、QRマークがついており、二次元コードを読み取ると、該当する動画がすぐ再生できる。他のウェブページにアクセスするものもある。	

調布市立中学校教科用図書調査研究報告書（令和7年度使用）

校 種	中学校
教 科	外国語科
種 目	英語
委員長名	澁江 暁

発 行 者	東京書籍	書 名	NEW HORIZON
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①内容・教材は、適切である。 ②多くの国や地域、世界機関 (UNESCO 他)、日本文化を均等に取り上げており、生徒の発達段階を十分に考慮した内容である。 ③各パートに Practice と Activity があり、基礎・基本の定着を助けている。また、教科書に英文を書くスペースがあるので、様々な方法で活用が可能である。	
B 構成・ 分量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①1年 Unit 1 では be 動詞と一般動詞を導入している。小学校の外国語活動でしっかり英語を習得している生徒たちにとっては、表現できることが多く、楽しく授業に取り組める構成である。 ②特記事項なし。	
C 表記・ 表現	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①表記・表現は、生徒の発達段階を十分に考慮した分かりやすいものである。Practice に出てくるイラストや表現が、文法事項の定着に大いに役立つものである。 ②記号、図形、挿絵、写真が分かりやすく、見やすい。	
D 使用上の 便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること	①セクションごとに本文、新出文法事項、練習問題、アクティビティがあり、着実に英語を身に付けることができる。 ②サイズは A4 であり、適切である。	
E 学習指導 要領上の 工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①セクションごとの Practice と Activity 1, 2→Unit Activity→Stage Activity という、スモール・ステップで思考力・判断力・表現力等を高める内容となっている。 ②Unit Activity と Stage Activity の最後に顔文字で自己評価をすることがあり、生徒たちは自分の上達を確認したり、振り返ったりすることができる。	
F 特筆すべき 事項 教科書編集上の	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育 (ユニバーサルデザイン等) に対する配慮がなされていること	①社会科や家庭科等と連携を図る単元がある。「将来のなりたい自分」についての考えを深めることができる話題や単元がある。 ②文字のフォントや写真等、特別支援教育に対する配慮が十分なされている。	
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む	①②特記事項なし。 ③教科書本文の音声や練習問題の英単語句を聞くことができるため、自宅で音読や Activity に取り組むことができる。 ③画像を拡大することができ、見やすくなっている。 ③教科書がなくても、自宅で教科書としてデジタル教科書を使用することができる。	

発 行 者	開隆堂	書 名	Sunshine
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①内容・教材は、適切である。 ②パジャマで登校 (1 年), 職場体験 (2 年), 良い睡眠とは (3 年) 等, 生徒の興味や発達段階を十分に考慮している。 ③単元の冒頭に Scenes, Tuning In がある。生徒たちが題材に興味をもち, 基礎・基本の定着を助ける内容である。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①特記事項なし。 ②1 年 PROGRAM 1 で be 動詞, PROGRAM 2 で一般動詞を導入している。1 学期の最初に時間をかけて be 動詞と一般動詞の復習と確認ができる構成である。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号, 図形, 挿絵, 写真などが分かりやすく, 見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①表記・表現は, 生徒の発達段階を十分に考慮した分かりやすいものである。特に Scenes では漫画のようなレイアウトにすることで, 学習内容を易しく見せることができている。 ②記号, 図形, 挿絵, 写真が分かりやすく, 見やすい。 	
D 使用上 の 便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく, 工夫されていること ②重量, 形, サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①PROGRAM の最初にある Scenes for Basic Dialogs では, 単元で学習する言語材料がまとめられている。 ②サイズが A4 であり, 適切である。 	
E 学習 指導 要領 上の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び, それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①単元の冒頭に Speak & Write がまとまって載っている。また, 単元の終わりの Review & Retell で単元の内容を確認し, それを応用した Action がある。いくつかの単元を学習した後, Our Project という, 話す活動や書く活動をとおして思考力・判断力・表現力等を高める内容となっている。 ②言語活動が単元の始めと終わりがあるので, 生徒の実態に応じた順番で指導することができる。 	
F 教科書 編集上 の特 筆す べき 事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び, 上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育 (ユニバーサルデザイン等) に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①海外の文化や最近の話題が多い。また, 2, 3 年生では, 最先端技術やロボット等の内容がある。単元の学習が終わった後, 生徒たちが自ら学習し続けるものとなっている。 ②文字のフォントや写真等, 特別支援教育に対する配慮が十分なされている。目次の隣に SDGs の目標が書かれており, 分かりやすい。教科書の両脇に単元のどこまで進んだかが点と線を使用して明記されている。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき, 踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 <p>※英語についてはデジタル教科書の内容含む</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①②特記事項なし。 ③新出英単語を学習したり, 選択問題に取り組んだりすることができる「単語アプリ」がある。また, 問題が正解したときや不正解したときの声掛けも 2~3 パターンある。 ③音声と絵がデジタル教科書に現れ, 英文や文字を少なめにしているため, リテリングの練習が自宅で行える。音声重視の学習を推進している。 	

発 行 者	三省堂	書 名	NEW CROWN
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①身の回りの問題や社会的な課題が題材になっているため、英語の授業を通して、生徒がこれらの問題や課題について考えるきっかけとなる。 ②各学年の発達段階に応じたテーマが選択されている。 ②ストーリーや話題が中学生にとって身近で、話の続きを知りたくなるような、興味がわくような題材である。 ③特記事項なし。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①2, 3年生の長文読解は分量も十分な読み応えのある分量であるものとなっている。 ②文法事項を定着させるためにLanguage Focusのページがあり、分かりやすくまとまっている。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号, 図形, 挿絵, 写真などが分かりやすく, 見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①コミュニケーションの場面を自然に切り取ったようなイラストが生徒のイメージをさらに掻き立てる。 ①サイドストーリーとしてスピノフ漫画があり, 生徒が英語に親しむ足掛かりとなる。 ②挿絵が見やすく, 分かりやすい。 	
D 使用上 の 便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく, 工夫されていること ②重量, 形, サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①特記事項なし。 ②サイズがA4であり, 適切である。 	
E 学習 指導 要領 上の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び, それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各Lessonの後にはGoal Activityが設定されていて, 思考力・判断力・表現力等を高められるようになっている。4技能5領域の活動がバランスよく配置されている。 ②Lessonの始めに基本文を導入し, その表現が使われる場面を確認できることで, 文法事項や文構造の理解を深めることができる。その後, 学んだ表現を活用して言語活動に取り組むことができ, 段階を踏みながら学びを深めることができる。 	
F 教科書 編集上 の特 筆す べき 事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び, 上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科で学んだ内容を英語の学びと結びつけることで, 学習内容の理解をさらに深め, より広い視野をもつことができる。 ①他の国や偉人に関する内容を取り入れていて, 社会科などとの関連が図られている。 ②特記事項なし。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき, 踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①②特記事項なし。 ③デジタル教科書において, 自分の発音を確認することができる「発音チェック」の機能がある。 ③デジタル教科書は, 資料映像が再生できたり, フラッシュカードの機能が付いていたり, 機能が充実している。 	

発 行 者	教育出版	書 名	ONE WORLD
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①特記事項なし。 ②本文で出てきた単語の中で「小学校の発信語」という枠があり、小学校での既習内容を確認しながら復習することができる。 ③基本文や文法事項をレッスン末で単元として復習することができ、定着を図ることができる。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①特記事項なし。 ②各ページで扱われる英文量が多い。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①特記事項なし。 ②写真が多く、生徒にとってより身近に感じることができる。 ②挿絵は多めである。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①特記事項なし。 ②B5 サイズであり、適している。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①ペアでのやり取りを一問一答式で行うページがあり、即興的なやり取りの力を伸ばすことができる。 ②豊富な言語活動が取り入れられており、実際のコミュニケーションの中で既習の表現を自由に活用することができる。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 考 慮	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①1年生は日常生活に焦点を当てた内容、2年生は環境問題や働くことなど社会的な側面に焦点を当てた内容、3年生は将来のことを意識することができる内容となっている。 ②特記事項なし。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 <p>※英語についてはデジタル教科書の内容含む</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①②特記事項なし。 ③デジタル教科書は、録音・再生機能があり、ネイティブの音声と自分の音声を比較できることで、英語力を上達することができる。 	

発行者	光村図書	書名	Here We Go!
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①適切な内容、教材が使用されている。 ②中学生にとって身近な話題やリアルなセリフ、話の展開など生徒の興味関心を引く内容になっている。 ③Active Grammer のページなど、キャラクターと一緒に基本文や使い方を確認できる。知識だけでなく英語を使う力も身に付けることができる。 	
B 構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①巻末「CAN-DO List」がカラーで見やすく、到達目標を随時確認できるため、見通しをもって学習を進めることができる。 ②Active Grammer のページなど、カラフルで見やすく、取り組みやすい構成になっている。 	
C 表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①人権上配慮された題材や登場人物の設定になっている。性別を特定しない代名詞として they を使用する場面がある。 ②主語と動詞を色だけでなく、形でも識別できるように色覚特性のある生徒への配慮がある。また、挿絵や写真が多用されている。 	
D 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①巻末付録の充実やページ構成も紙面の大きさに変化をつけるなど、工夫されている。 ②生徒の発達段階に適した重量、形、サイズ等になっている。 	
E 学習指導要領上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①英語を使う目的・場面・状況が分かりやすい。また、夢中になるような題材や話の内容などリアルな表現が使用されているため、ストーリーを楽しみながら基礎的・基本的な知識や技能を身に付けることができる。 ②登場人物になりきって発信する言語活動が多く、思考力・判断力・表現力等を高めることができる。 	
F 特筆すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①理科や社会、美術だけでなく、多文化共生の意識を育む題材や資料が使われている。また SDGs に関する題材も幅広く取り上げられている。 ②基本文など重要箇所は太い線ではっきり囲んであり、他の情報と区別され、重要表現は太字になっており見やすくなっている。また、発達段階を考慮して英語の書体が変わっている。日本語に関しても UD フォントが使用されている。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 <p>※英語についてはデジタル教科書の内容含む</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①特記事項なし。 ②Let's Talk の活用 ③録音機能があり、デジタル教科書の内容が充実している。 ③ルビ振り対応、画面の明るさ設定などユニバーサルデザインに長けている。 	

発 行 者	啓林館	書 名	BLUE SKY
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①適切な内容、教材が使用されている。 ②生徒の興味関心を引き付ける題材や日常的な話題から社会的な話題まで、多様な題材が扱われている。 ③Target sentence を用いた Listen, Speak, Write という構成で基礎・基本の定着を助ける内容になっている。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①巻末「CAN-DO List」がカラーで見やすく、到達目標を随時確認できるため、見直しをもって学習を進めることができる。 ②Target sentence を用いた Listen, Speak, Write という構成で基礎・基本の定着を助ける構成になっている。また、巻末の Word Box や Word List の使用をすることでより一層の基礎・基本の充実を図ることができる。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①様々な人種や民族が登場し、国際理解・異文化理解を深めることができる。また、ジェンダーを配慮した設定になっている。 ②見やすい色合いの配色になっており、小学校の単語や Tool Box などそれぞれのカテゴリーが分かりやすくなっている。また、挿絵や写真が多用されている。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①巻末付録の充実やページ構成も工夫されている。 ②適した重量、形、サイズ等になっている。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①Unit の Target コーナーで文構造・文法事項についての説明があり、Focus on Form では言語材料が系統的に整理されていて、基礎的・基本的な知識や技能の習得につながっている。 ①Scene などを通して、コミュニケーションの目的・場面・状況を明示している。Let's Listen や Listen&Talk で聞くことの思考力・判断力・表現力等を育成することができる。 ②Enjoy Chatting を設定し、即興的にやり取りする力の育成を図ることができる。また、Let's シリーズでは実生活に即した場面や題材を取り上げている。 	
F 特 筆 す べ き 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①聞く、読む量を段階的に増やして、高校英語との接続を図っている。その後のアウトプットの活動も設定されている。 ②発達段階を考慮して英語の書体が変わっている。1年生では UD フォントが使用され、前半の Unit では Write のパートでは4線が用いられている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①②特記事項なし。 ③デジタル教科書は、Target 解説動画やスライドなど復習や自主学習に活用できるなど、内容が充実している。 ③使用アイコンなど多機能なデジタルコンテンツになっている。 	

調布市立中学校教科用図書調査研究報告書（令和7年度使用）

校 種	中学校
教 科	道徳科
種 目	道徳
委員長名	生野 まゆみ

発 行 者	東京書籍	書 名	新編 新しい道徳
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒に身近な題材を扱った教材や現代的な課題を考える教材が適切である。 ②発達段階にあった内容である。 ③全教材に学習のテーマを設定し、教材末の発問と呼応させることで、教材全体を通して道徳的価値に迫ることができる、基礎・基本の確実な定着を助ける内容である。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①内容を示すマークが目次にもあり構成が分かりやすい。分量も適切である。 ②いじめ問題と生命尊重の教材をユニット化し、確実な定着を助ける構成・分量となっている。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①読みでつまづかないよう難しい漢字にはルビがあり配慮がある。表記・表現は適切である。 ②挿絵や写真、グラフなどは、大きさや位置が工夫されている。見開き2ページ全てを使って1枚の写真が掲載されている箇所もある。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①始めに1年間で学ぶことに見通しをもたせる内容や、授業や教科書の使い方についての説明がある。 ②重量やサイズ等適切である。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①「考えよう」、「見つめよう」は、思考力・判断力・表現力等を高める内容になっている。 ②単元の要所に演じてみる問いやどのようなセリフを考える場面など、グループで考え、発表する問いがあり、言語活動の活性化につながっている。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 考 え	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①小学校の教材が付録に掲載されている。同じ登場人物が3学年全ての教材に登場し、変化や成長を見とれる。 ②UD フォントで読みやすい。 QR コードから活用できる朗読の再生速度が変えられる。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①全ての内容項目が網羅されている。 ②情報モラル、東京オリンピック・パラリンピック、セクシャルマイノリティ、外国人の人権が取り入れられている。 ③QR コードから、全ての読み物教材の朗読、ワークシート、教材によって動画資料、他教科との関連資料を閲覧できる。 	

発 行 者	教育出版	書 名	中学道徳 とびだそう未来へ
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①教材も多様で適切である。 ②発達段階にあった内容である。 ③「学びの道しるべ」では、構造化された問いがあり、基礎・基本が確実に定着する内容である。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①構成については、発達段階を踏まえたものになっている。分量も適切である。 ②「いじめをなくそう」、「つながりあって生きる」、「いのちをかがやかせる」というユニットの構成が確実な定着を助ける構成となっている。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①題名の下に見通しをもったり、学習テーマを共有したりするための問いがあり、発達段階を考慮した表記・表現である。 ②挿絵、写真などは分かりやすく、見やすい。見開き 2 ページ全てを使って 1 枚の写真が掲載されている箇所がある。 	
D の 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①始めに、道徳科の授業についての説明がある。 ②重量やサイズ等適切である。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①問題解決的な学習に適した教材であり、文章を読み、問いに対して主体的に判断、選択できるような内容になっている。 ②「やってみよう」は、教材に関連した役割演技などを体験的に学習する構成で思考力・判断力・表現力等を高める内容となっており、言語活動を取り入れた実践しやすい内容になっている。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①小、中、高へと学びをつなげている。 ②UD フォントで読みやすい。教材の発問やキャラクターのセリフでは、言葉のまとまりを捉えやすくするための改行位置が配慮されている。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 <p>※英語についてはデジタル教科書の内容含む</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①全ての内容項目が網羅されている。 ②性的少数者、オリンピック・パラリンピック教育、情報モラル、SDGs、アイヌ民族、難民に関することが取り入れられている。 ③QR コードから、全ての教材の解説資料、教材によっては動画資料、Web ツールを閲覧できる。 	

発 行 者	光村図書	書 名	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①多面的・多角的な見方ができるような内容、教材となっており適切である。 ②発達段階にあった内容である。 ③「見方を変えて」、「つなげよう」、巻末の「まなびの記録」などは、基礎・基本の定着を助けるものとなっている。	
B 構 成 ・ 分 量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①構成については、発達段階を踏まえたものになっている。分量も適切である。 ②テーマをもったユニットが設けられていて、基礎・基本の確実な定着を助ける構成となっている。	
C 表 記 ・ 表 現	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①題名の右に、内容項目がマークや言葉で示され、発達段階を考慮した表記・表現である。 ②見やすいマークが使われている。挿絵、写真、図も見やすく適切である。	
D 使 用 上 の 便 宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること	①始めに、道徳科の授業について学習の内容や、学習の仕方についての説明がある。付録に「学びの工具箱」として思考ツールの紹介がある。 ②分量・サイズ等適している。	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①「考えよう」の問いが、教材の内容をさらに深く理解するものになっていて、思考力・判断力・表現力等が高められる内容となっている。 ②「やってみよう」、「チャレンジ」は、言語活動を取り入れた活動になっている。	
F 教 科 書 編 集 上 の 特 筆 す べ き 事 項	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	①小学校の教材が付録に掲載されている。 系統的・発展的に学習できる教材を取り入れている。 ②UD フォントで読みやすい。内容項目をマーク、色、文字の 3 通りで示すことで個別の支援に対応している。	
G そ の 他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む	①全ての内容項目が網羅されている。 ②SDGs, オリンピック・パラリンピック教育, 情報モラル, アイヌ民族, ハンセン病について取り入れられている。 ③QR コードから、教材によっては朗読, 動画資料を閲覧できる。	

発 行 者	日本文教出版	書 名	中学道徳 あすを生きる
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内 容 の 選 択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①内容、教材が適切である。 ②発達段階にあった内容である。 ③「考えてみよう」では、教材を通して考えたいことについて生徒が共通理解をもてるよう工夫されており、基礎・基本の確実な定着を助ける内容になっている。	
B 構 成 ・ 分 量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①構成については、発達段階を踏まえたものになっている。分量も適切である。 ②はじめと向き合うなど、ユニットとして多様な教材やコラムを組み合わせて基礎・基本の定着を助けている。	
C 表 記 ・ 表 現	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①題名の右に、学びのキーワードがマークと文字で示されていること、登場人物が題名の下にイラストや写真で紹介されていることは、発達段階を考慮した表記・表現である。 ②マークや挿絵、イラスト、写真等は、見やすく適切である。	
D 使 用 上 の 便 宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること	①始めに「道徳科での学びを始めよう」という内容があり、思考ツールを使った問いや記事がある。 ②重量やサイズ等は適切である。	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①「自分にプラスワン」、「学びを深めよう」、「視野を広げて」などで、思考力・判断力・表現力が高められる内容になっている。 ②「付箋を使って話し合いを深めてみよう」という投げかけや、「イラストを見て考えてみよう」などの活動が設定されていて、言語活動の活性化につながっている。	
F 教 科 書 編 集 上 の 特 筆 す べ き 事 項	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	①他の教科などとの関連が、ページの下段に示されている。 ②UD フォントで読みやすい。色だけでなく形で判別できるマークを使用している。	
G そ の 他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む	①全ての内容項目が網羅されている。 ②性の多様性、オリンピック・パラリンピック教育、情報モラルが取り入れられている。 ③QRコードから、全ての読み物教材の朗読、ワークシート、教材によっては動画資料、補助資料を閲覧できる。	

発 行 者	Gakken	書 名	新版 中学生の道徳 明日への扉
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①内容・教材ともに適切である。 ②同じ内容項目を扱う教材は、生徒の生活実態や発達の段階を考慮している。 ③「深めよう」では、「見つけよう」、「考えよう」、「話し合おう」、「生き方につなげよう」という流れで、基礎・基本を定着させる内容になっている。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①発達段階を踏まえた構成になっている。分量も適切である。 ②始めに、学ぶこと、考えることが示され、基礎・基本の定着を助ける構成となっている。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①題名の下にキーフレーズや、各種マークの使用は、内容やねらいが分かるよう発達段階を考慮している。 ②記号、図、挿絵、写真等は分かりやすく、見やすい。 	
D 使用上 の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①教材の下段に生徒が自由に使えるメモ欄がある。 ②分量・サイズ等適している。 	
E 学習指導 要領上の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①「考えよう」では、教材を読み考えたことを基に、自身の生き方や社会との関わり方につなげていく問いとなっている。思考力・判断力・表現力等を高める内容になっている。 ②「話し合おう」という言語活動が位置付けられている。 	
F 教科書 編集上の 特筆すべき 事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①教材に関連する現代的な課題が、題名の下にマークで示されている。 ②UD フォントで読みやすい。マークが効果的に使用されている。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①全ての内容項目が網羅されている。 ②性の多様性、オリンピック・パラリンピック教育、情報モラル、新型コロナウイルス感染症罹患者の人権が取り入れられている。 ③QR コードから、教材によっては動画資料、画像資料、ワークシート、デジタルツールを閲覧できる。 	

発 行 者	あかつき教育図書	書 名	中学生の道徳
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容 の 選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①内容，教材ともに適切である。 ②3年間を通して生徒の発達段階を十分考慮した内容である。 ③教材の終わりに、「いろいろな見方で考える」，「自分を見つめて考える」などがあり，基礎・基本を確実に定着できる内容となっている。 	
B 構 成 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①発達段階を踏まえた構成になっている。分量も適切である。 ②始めに道徳の時間について説明があり基礎・基本を助ける構成となっている。 	
C 表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号，図形，挿絵，写真などが分かりやすく，見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①題名の右上に4つの視点をマークや，ルビが，生徒の発達段階を考慮している表記・表現になっている。 ②挿絵や写真等は分かりやすく見やすい。 	
D 使 用 上 の 便 宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく，工夫されていること ②重量，形，サイズ等が生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①巻末に毎学期分の学習の記録がある。 ②分量・サイズ等適している。 	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び，それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①教材の終わりの問いに加え，「自分との対話」が設定されていて，自分事として捉えることができ，思考力・判断力・表現力を高める内容となっている。 ②「マイ・プラス」では，多様な学習活動や，テーマの掘り下げが設定されていて，言語活動も取り入れられている。 	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 特 筆 す べ き 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び，上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①巻末には現代的な課題等とのかかわりや，他教科・領域とのかかわりが一覧で示されている。 ②UDフォントで読みやすい。 	
G そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき，踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む 	<ul style="list-style-type: none"> ①全ての内容項目が網羅されている。 ②外国人の人権，オリンピック・パラリンピック教育，情報モラル，SDGsが取り入れられている。 ③QRコードから，教材によっては動画資料，webリンクを閲覧できる。 	

発 行 者	日本教科書	書 名	道徳 中学校1 生き方から学ぶ 道徳 中学校2 生き方を見つめる 道徳 中学校3 生き方を創造する
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内 容 の 選 択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①内容・教材は適切である。 ②発達段階を考慮した、各学年に応じた編集の趣旨と特色がある。 ③教材の終わりにある「考えよう」、「深めよう」という問いは、基礎・基本の確実な定着を助ける内容である。	
B 構 成 ・ 分 量	①生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①発達段階を踏まえた構成になっている。分量も適切である。 ②始めに、「クラスのみなどと道徳授業を創り出そう」があり、基礎・基本の定着を助ける構成となっている。	
C 表 記 ・ 表 現	①生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①題名の右上に4つの視点がテーマで示されていたり、ルビが振ってあったりと発達段階を考慮した表記・表現になっている。 ②挿絵や写真は見やすく適切である。四コマ漫画・漫画教材が多くある。	
D 使 用 上 の 便 宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が生徒の発達段階に適していること	①学習指導要領の内容項目の順に題材が配置されている。また、テーマ別の目次がある。 ②重量やサイズ等は適切である。	
E 学 習 指 導 要 領 上 の 工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①話し合い中心の教材があり、基礎的・基本的な知識や技能を活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容になっている。 ②ウェルビーイングカードをきっかけにコミュニケーションをとる言語活動がある。	
F 特 筆 す べ き 事 項 の 編 集 上 の 特 長	①他の教科や領域及び、上級学年や高等学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	①巻頭に前年度を振り返り、今年度の見通しをもたせる内容がある。巻頭に、テーマ別の目次があり領域との関連も示されている。 ②UD フォントで読みやすい。	
G そ の 他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタルコンテンツの内容 ※英語についてはデジタル教科書の内容含む	①全ての内容項目が網羅されている。 ②SDGs、オリンピック・パラリンピック教育、情報モラルが取り入れられている。 ③QR コードから、教材によって動画資料、画像資料、外部リンクを閲覧できる。	